Canon

EOS 9000D

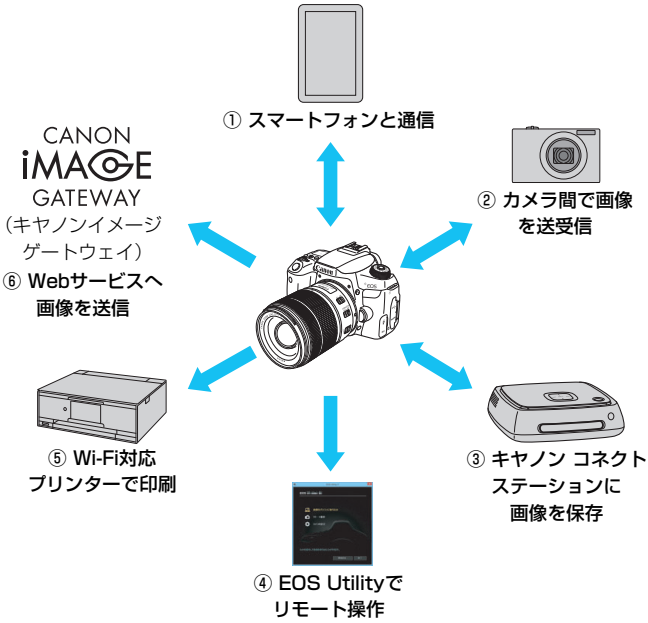
Wi-Fi（無線通信）機能 使用説明書

J

使用説明書

はじめに

Wi-Fi®（無線通信）機能でできること



① **スマートフォンと通信**（p.19、47、55）
スマートフォンやタブレットにWi-Fi接続して、専用アプリケーション「Camera Connect（カメラコネクト）」を使ってカメラをリモート操作したり、カメラ内の画像を見ることができます。
なお、本書およびカメラの液晶モニターに表示される画面では、スマートフォンとタブレットをあわせて「スマートフォン」と記載しています。

② **カメラ間で画像を送受信**（p.61）
無線通信機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士をWi-Fi接続して、画像を送受信することができます。

③ **コネクトステーションに画像を保存**（p.73）
コネクトステーション（別売）にカメラをかざしてWi-Fi接続し、画像を保存することができます。

④ **EOS Utilityでリモート操作**（p.77）
パソコンにWi-Fi接続して、EOS用ソフトウェアのEOS Utilityを使ってカメラをリモート操作することができます。

⑤ **Wi-Fi対応プリンターで印刷**（p.83）
Wi-Fiで使えるPictBridge（Wireless LAN）に対応したプリンターにWi-Fi接続して、画像を印刷することができます。

⑥ **Webサービスへ画像を送信**（p.95）
キヤノンユーザーのためのオンラインフォトサービス CANON iMAGE GATEWAY（登録無料）を通じて、家族や友人との画像共有や、さまざまなWebサービスを利用した画像共有を行うことができます。

- コネクトステーションは、最新のファームウェアにバージョンアップしてください。
- CANON iMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト（www.canon.com/cig）でご確認ください。

Bluetooth®機能を使用したWi-Fi接続

このカメラはBluetooth low energy technology*に対応しているスマートフォンと簡単にWi-Fi接続することができます。詳しくは、19ページを参照してください。

* 以降は「Bluetooth」と記載しています。

NFC機能を使用したWi-Fi接続

このカメラは、スマートフォンやコネクトステーション（別売）と簡単にWi-Fi接続ができる、NFC（Near Field Communication：近距離無線通信）に対応しています。詳しくは、47ページまたは73ページを参照してください。

〈(ᵠ)〉ボタンを使用したWi-Fi接続

このカメラは、〈(ᵠ)〉ボタンでWi-Fi機能のメニューを表示して、Wi-Fi接続を行うことができます。詳しくは、各機器やWebサービスとのWi-Fi接続のページを参照してください。

- このカメラを使用するために、誤った無線通信の設定を行った結果生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。また、このカメラを使用した結果生じた損害に対しても、弊社では補償できませんので、併せてご了承ください。
- 無線通信機能を使用する際には、お客様の責任と判断で必要なセキュリティーを設定してご使用ください。不正侵入等によって生じた損害に対して、弊社では補償できませんので、あらかじめご了承ください。

本使用説明書の表記について

- 本書では、Wi-Fi接続を中継する無線LANルーターなどを、「アクセスポイント」と表記しています。
- インターフェースケーブルは付属していません。

本文中の絵文字について

〈〉　：メイン電子ダイヤルを示しています。

〈〉　：サブ電子ダイヤルを示しています。

〈▲〉〈▼〉〈◀〉〈▶〉　：サブ電子ダイヤルを押す方向を示しています。

〈〉　：設定ボタンを示しています。

* その他、本文中の操作ボタンや設定位置の説明には、ボタンや液晶モニターの表示など、カメラで使われている絵文字を使用しています。

（p.＊＊）：参照ページを示しています。

: 使用する際に不都合が生じる恐れのある注意事項を記載しています。

: 補足説明や補足事項を記載しています。

本書の構成

本書の構成は次のとおりです。はじめに『準備』でWi-Fi接続の準備を完了させてから、必要なページを参照してWi-Fi接続を行ってください。

1 準備（p.11）

2 Bluetooth対応スマートフォンとWi-Fi接続する（p.19）
3 NFC対応スマートフォンとWi-Fi接続する（p.47）
4 〈(ψ)〉ボタンでスマートフォンとWi-Fi接続する（p.55）
5 カメラ同士をWi-Fi接続する（p.61）
6 コネクトステーションとWi-Fi接続する（p.73）
7 EOS UtilityとWi-Fi接続する（p.77）
8 プリンターとWi-Fi接続する（p.83）
9 Webサービスへ画像を送信する（p.95）

10 高度なWi-Fi接続（p.107）
主に、アクセスポイントを使用したWi-Fi接続の方法を説明します。スマートフォンやパソコンをアクセスポイントにWi-Fi接続したまま、カメラにWi-Fi接続できます。

11 2回目以降のWi-Fi接続（p.125）
12 接続設定の確認と操作（p.131）

13 トラブルシューティング（p.137）
14 資料（p.157）

目　次

はじめに　2

Wi-Fi（無線通信）機能でできること……2
本使用説明書の表記について……5
本書の構成……6

1　準備　11

Wi-Fi 設定を行う……12
スマートフォンの事前準備……15
Web サービスの事前準備……16

2　Bluetooth 対応スマートフォンと Wi-Fi 接続する　19

Bluetooth 接続について……20
Bluetooth 接続する……21
Wi-Fi 接続する……25
スマートフォンでカメラを操作する……28
［Bluetooth 機能］画面について……31
ペアリングしている機器の登録を解除する……32
カメラからスマートフォンに画像を送信する……33
公開する画像を設定する……43

3　NFC 対応スマートフォンと Wi-Fi 接続する　47

NFC 対応スマートフォンとの Wi-Fi 接続について……48
Wi-Fi 接続する……50
カメラからスマートフォンに画像を送信する……53

4 〈((•))〉ボタンでスマートフォンと Wi-Fi 接続する 55

Wi-Fi 接続する 56

5 カメラ同士を Wi-Fi 接続する 61

Wi-Fi 接続する 62

相手のカメラへ画像を送信する 64

6 コネクトステーションと Wi-Fi 接続する 73

画像を保存する 74

7 EOS Utility と Wi-Fi 接続する 77

Wi-Fi 接続する 78

EOS Utility でカメラを操作する 82

8 プリンターと Wi-Fi 接続する 83

Wi-Fi 接続する 84

印刷する 86

印刷の設定 89

9 Web サービスへ画像を送信する 95

Wi-Fi 接続する 96

Web サービスへ画像を送信する 97

10 高度な Wi-Fi 接続 107
アクセスポイントの種類を確認する 109
WPS（PBC 方式）で Wi-Fi 接続する場合 110
WPS（PIN 方式）で Wi-Fi 接続する場合 114
検出したネットワークに手動で Wi-Fi 接続する場合 118

11 2 回目以降の Wi-Fi 接続 125
2 回目以降の Wi-Fi 接続 126
Bluetooth 接続中のスマートフォンとの Wi-Fi 接続 128
複数の接続設定を登録するには 130

12 接続設定の確認と操作 131
接続設定を変更／削除する 132
無線通信の設定を初期化する 134
情報表示画面について 135

13 トラブルシューティング 137
エラー表示の対応 138
故障かな？と思ったら 151
無線通信機能での注意事項 153
セキュリティーについて 155
ネットワークの設定を確認する 156

14 資料 157
［無線通信の設定］画面について 158
［Wi-Fi 設定］画面について 159
仮想キーボードの操作方法について 160
IP アドレスを手動で設定する場合 161
無線通信機能の接続状態について 163
主な仕様 165
無線通信機能について 166
索 引 168

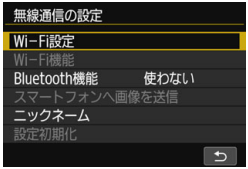
1

準備

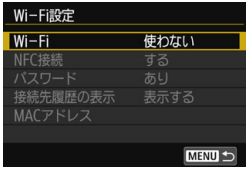
Wi-Fi設定を行う

最初に以下の手順でWi-Fi設定を行います。

1 〈((ı))〉ボタンを押す



2 ［Wi-Fi設定］を選ぶ



3 ［Wi-Fi］を選ぶ

4 ［使う］を選ぶ

［🔧1：無線通信の設定］の［Wi-Fi設定］から設定することもできます。

5 [ニックネーム] を登録する

- 左の画面が表示されたら〈(SET)〉を押します。

➡ 左の画面が表示されます。

- 表示されているニックネームを使用するときは〈MENU〉ボタンを押します。
- 1～8文字以内で、好きな文字を入力することもできます。入力方法は、160ページを参照してください。入力が終わったら〈MENU〉ボタンを押します。

6 設定を終了する

- 左の画面が表示されたら [OK] を選んで〈(SET)〉を押します。
- 〈MENU〉ボタンを押すと、〈((ᵠ))〉ボタンを押したときの画面に戻ります。
- [Wi-Fi設定] 画面の各項目については、159ページを参照してください。

- ビデオスナップ、タイムラプス動画設定時は、［**1：無線通信の設定**］を選択できません。

インターフェースケーブル接続時の注意事項

- Wi-Fi接続中は、カメラとコネクトステーション、パソコン、GPSレシーバーなどを、インターフェースケーブルで接続して使用することはできません。接続を終了してからインターフェースケーブルで接続してください。
- インターフェースケーブルでカメラとコネクトステーション、パソコン、GPSレシーバーなどを接続しているときは、［**1：無線通信の設定**］を選択できません。インターフェースケーブルを取り外してから設定してください。

カードについて

- カメラにカードが入っていないときは、Wi-Fi接続できません（［□］は除く）。また、［凸］およびWebサービスでは、カードに画像が記録されていないときも、Wi-Fi接続できません。

Wi-Fi接続中の操作について

- Wi-Fi接続を優先するときは、電源スイッチやカードスロットカバー、電池室ふたなどを操作しないでください。Wi-Fi接続が終了します。

Eye-Fiカードの使用について

- ［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定しているときは、Eye-Fiカードでの画像転送はできません。

スマートフォンの事前準備

スマートフォンと接続するためには、AndroidまたはiOSがインストールされたスマートフォンが必要です。また、スマートフォンに専用アプリケーションのCamera Connect（無料）をインストールする必要があります。

- Camera Connectは、Google PlayまたはApp Storeからインストールすることができます。Google PlayまたはApp Storeは、スマートフォンとの接続時に表示されるQRコードからもアクセスできます（p.22、57）。

- Camera Connectが対応しているOSのバージョンについては、Camera Connectのダウンロードサイトでご確認ください。
- Camera Connectをインストールする前に、NFC対応のスマートフォンをカメラにタッチすると、スマートフォンにCamera Connectのダウンロード画面が表示されます。
- カメラやCamera Connectの画面表示と機能は、カメラのファームウェアアップデートやCamera Connect、Android、iOSなどのバージョンアップにより変更される可能性があります。そのため、本書に記載している画面例や操作説明と異なることがあります。

Webサービスの事前準備

CANON iMAGE GATEWAYサービスに登録する

Webサービスへ画像を送信するためには、CANON iMAGE GATEWAYに会員登録（無料）する必要があります。

CANON iMAGE GATEWAYでは、撮影した画像をオンラインアルバムにして公開できるほか、さまざまなサービスが使用できます。また、登録したWebサービスで画像を共有するときも、その中継をするサイトとなります。パソコンなどからインターネットへ接続し、キヤノンのWebサイト（www.canon.com/cig）で、サービス対象国/地域をご確認の上、画面の指示にしたがって会員登録を行ってください。

CANON iMAGE GATEWAY以外のWebサービスを利用するときは、そのWebサービスのアカウントが必要です。詳しくは、各Webサービスのサイトを確認してください。

- CANON iMAGE GATEWAYのWebサービスは、国/地域によっては対応していない場合があります。対応している国/地域の情報は、キヤノンのWebサイト（www.canon.com/cig）でご確認ください。
- CANON iMAGE GATEWAYをお使いいただくためには、インターネットに接続できる環境（プロバイダーとの契約やブラウザーソフトのインストール、各種回線接続が完了済み）が必要です。
- CANON iMAGE GATEWAYに接続する際にお使いいただくWebブラウザーのバージョンや設定条件については、CANON iMAGE GATEWAYのサイトでご確認ください。
- プロバイダーとの接続料金、およびプロバイダーのアクセスポイントへの通信料金は、別途かかります。
- 登録したWebサービスで、サービス内容に変更があったときは、本書の記載と操作が異なる場合や、操作ができなくなる場合があります。
- 会員登録については、CANON iMAGE GATEWAYのサイトでヘルプを参照してください。

このカメラのWi-Fi機能で利用できるWebサービスについては、CANON iMAGE GATEWAYのサイトで確認してください。

Webサービスを利用するための設定を行う

パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定します。
詳しくは、EOS Utility使用説明書を参照してください。**EOS Utility使用説明書の入手方法は、カメラ使用説明書でご確認ください。**

Webサービスへ画像を送信するための大まかな手順は下記のとおりです。

1 パソコンにEOS Utilityをインストールする

すでにインストール済みの方は手順2に進んでください。

2 パソコンなどからキヤノンのホームページにアクセスし、CANON iMAGE GATEWAYに会員登録する（無料）

すでに登録済みの方は手順3に進んでください。

3 カメラとパソコンをWi-Fi接続する（p.77）

Wi-Fi接続する代わりに、カメラとパソコンをインターフェースケーブル（別売）で接続して設定することもできます。

4 パソコンのEOS Utilityを起動してCANON iMAGE GATEWAYにログインし、Webサービスがカメラで利用できるように設定する

詳しくは、EOS Utility使用説明書を参照してください。

2

Bluetooth 対応スマートフォンと Wi-Fi 接続する

ここではBluetooth対応スマートフォンとWi-Fi接続する方法を説明します。

スマートフォンとWi-Fi接続して、以下のことができます。

- スマートフォンでカメラ内の画像を閲覧したり、閲覧した画像をスマートフォンに保存する
- スマートフォンでカメラを操作して撮影したり、カメラの設定を変更する
- カメラからスマートフォンに画像を送信する

- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください（p.15）。
- NFC対応のスマートフォンとWi-Fi接続するときは、『NFC対応スマートフォンとWi-Fi接続する』(p.47)を参照してください。
- BluetoothやNFCに対応していないスマートフォンとWi-Fi接続するときは、『〈((ψ))〉ボタンでスマートフォンとWi-Fi接続する』（p.55）を参照してください。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用してWi-Fi接続するときは、『高度なWi-Fi接続』（p.107）を参照してください。

Bluetooth接続について

カメラとBluetooth対応スマートフォンをBluetooth接続すると、カメラまたはスマートフォンだけの操作でWi-Fi接続することができます。

なお、カメラとスマートフォンをBluetooth接続するには、カメラとスマートフォンのペアリングが必要です。ペアリングはBluetooth接続の手順として行います。

- カメラとコネクトステーション、パソコン、GPSレシーバーなどをインターフェースケーブルで接続しているときは、ペアリングおよびBluetooth接続はできません。
- カメラの撮影中は、ペアリングはできません。
- 2台以上の機器と同時にBluetooth接続することはできません。
- ワイヤレスリモートコントローラー BR-E1（別売）とBluetooth接続中にスマートフォンとWi-Fi接続を行うと、ワイヤレスリモートコントローラーとのBluetooth接続は終了します。
- Bluetooth接続中は、カメラのオートパワーオフ中もバッテリーを消耗するため、カメラを使用するときにバッテリーの残量が少なくなっていることがあります。

- カメラやスマートフォンの電源をオフにすると、Bluetooth接続は終了しますが、同じカメラとスマートフォンの組み合わせでは、電源を入れるとBluetooth接続が再開されます。
- このカメラは、ワイヤレスリモートコントローラー BR-E1とBluetooth接続してリモート撮影することができます。詳しくはワイヤレスリモートコントローラー BR-E1の使用説明書を参照してください。

Bluetooth接続する

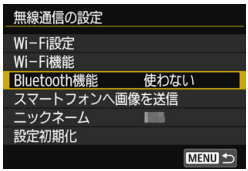
カメラとスマートフォンのBluetooth接続は、Camera Connectの『かんたん接続ガイド』に従って操作するか、以下の手順で行います。

あらかじめ［**Wi-Fi設定**］画面で［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定しておいてください（p.12）。

カメラ側の操作-1

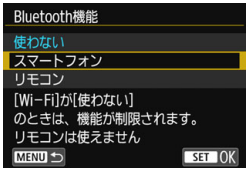
1 **［無線通信の設定］を選ぶ**

- 〈MENU〉ボタンを押して、［1］タブの［**無線通信の設定**］を選んで〈(SET)〉を押します。



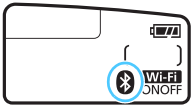
2 **［Bluetooth機能］を選ぶ**

3 **［Bluetooth機能］を選ぶ**



4 [スマートフォン] を選ぶ

➡ カメラの表示パネルに〈ᛒ〉が表示されます。

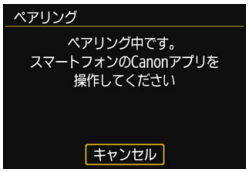


5 [ペアリング] を選ぶ

6 [表示しない] を選ぶ

- Camera Connectをインストール済みのときは [**表示しない**] を選んで〈(SET)〉を押します。
- Camera Connectがインストールされていないときは、左の画面で [**Android**] または [**iOS**] を選んで表示されるQRコードをスマートフォンで読み取り、Google PlayまたはApp Storeにアクセスして Camera Connect をインストールします。

➡ 左の画面が表示され、ペアリングが開始されます。



スマートフォン側の操作

7 スマートフォンのBluetooth機能をONにする

8 Camera Connectを起動する

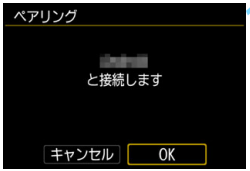
9 ペアリングするカメラを選ぶ

- ペアリングするカメラのニックネームをタッチします。

iOSの場合

- 左の画面が表示されたら［**ペアリング**］をタッチします。

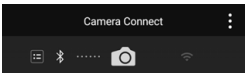
カメラ側の操作-2



10 **［OK］を選ぶ**

11 **〈(SET)〉を押す**

- ペアリングが完了して、スマートフォンとBluetooth接続されます。
- ➡ Camera ConnectにBluetooth接続中の図が表示されます。



Bluetooth接続中に、カメラを操作してスマートフォンへ画像を送信することができます。詳しくは33ページを参照してください。

Wi-Fi接続する

カメラとスマートフォンがBluetooth接続されたら、以下の手順でWi-Fi接続します。

あらかじめ［**Wi-Fi設定**］画面で［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定しておいてください（p.12）。

1 Camera Connectの機能を選ぶ

- 使用したいCamera Connectの機能を選びます。
- Camera Connectの機能については28ページを参照してください。

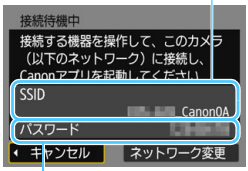
Androidの場合

- 自動的にWi-Fi接続されます。

➡ Wi-Fi接続が完了すると、選んだ機能の画面が表示されます。

iOSの場合

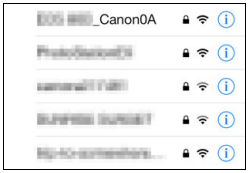
SSID（ネットワーク名）



パスワード

2 SSIDとパスワードを確認する

- カメラに表示されたSSID（ネットワーク名）とパスワードを確認します。



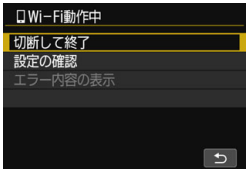
3 スマートフォンを操作してWi-Fi接続する

- スマートフォンのWi-Fi機能の画面から、手順2で確認したSSIDを選びます。
- パスワード欄には、手順2で確認したパスワードを入力します。なお、次回のWi-Fi接続より、パスワードの入力は不要になります。
- Camera Connectを表示します。

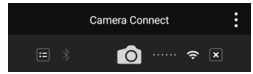
➡ Wi-Fi接続が完了すると、選んだ機能の画面が表示されます。

SSIDの末尾には「_Canon0A」と表示されます。

Android、iOS共通



➡ カメラの液晶モニターに［Wi-Fi動作中］画面が表示されます。
➡ Camera ConnectにWi-Fi接続中の図が表示されます。



これでBluetooth対応スマートフォンとのWi-Fi接続は完了です。

- Wi-Fi接続を終了する方法は、『Wi-Fi接続を終了する』を参照してください（p.29）。
- Wi-Fi接続を終了するとBluetooth接続に切り換わります。
- 2回目以降のWi-Fi接続については、『2回目以降のWi-Fi接続』を参照してください（p.125）。

［Wi-Fi動作中］画面について

［切断して終了］

- Wi-Fi接続を終了します。

［設定の確認］

- 設定の内容が確認できます。

［エラー内容の表示］

- Wi-Fi接続でエラーが発生したときに、エラー内容を確認できます。

〈MENU〉ボタンを押すと、メニューに切り換わります。

スマートフォンでカメラを操作する

スマートフォンにインストールしたCamera Connectを使用して、カメラ内の画像を閲覧したり、リモート撮影などを行うことができます。

Camera Connectのメイン画面

Camera Connectでは、主に下記の操作を行うことができます。

［カメラ内の画像一覧］

- カメラ内の画像を閲覧することができます。
- スマートフォンにカメラ内の画像を保存することができます。
- カメラ内の画像に対し、削除などの操作を行うことができます。

［リモートライブビュー撮影］

- カメラのライブビュー映像を、スマートフォンで見ることができます。
- リモート操作で撮影することができます。

［位置情報］

- このカメラでは使用できません。

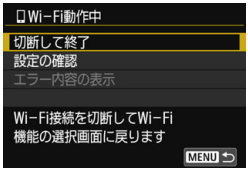
［カメラ設定］

- カメラの設定を変更することができます。

Wi-Fi接続を終了する

Wi-Fi接続を終了するときは、下記のいずれかの操作を行ってください。

スマートフォンのCamera Connect画面で[×]をタッチする



カメラの［Wi-Fi動作中］画面で［切断して終了］を選ぶ

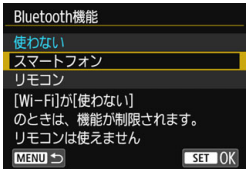
- ［**Wi-Fi動作中**］画面が表示されていないときは、〈((ψ))〉ボタンを押します。
- ［**切断して終了**］を選び、確認画面で［**OK**］を選んでWi-Fi接続を終了します。

- リモート撮影で動画を記録中に、Wi-Fi接続が切断されたときの動作は、以下のようになります。
  ・電源スイッチが〈🎥〉のときは、動画撮影が継続します。
  ・電源スイッチが〈ON〉のときは、動画撮影が終了します。
- 電源スイッチが〈ON〉のときに、Camera Connectの操作で動画モードにしたときは、カメラを操作して撮影することはできません。
- スマートフォンとWi-Fi接続中は、操作できない機能があります。
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、レリーズのタイミングが遅れることがあります。
- スマートフォンへの画像保存中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。また、カメラの液晶モニターが消灯することがあります。
- MOV形式の動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。

- カメラの電源を〈OFF〉にしたときや、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときは、Wi-Fi接続を終了します。
- RAW 画像はスマートフォンに保存できません。RAW 画像を選択したときはJPEG画像が保存されます。
- Wi-Fi接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。
- Wi-Fi接続中は、スマートフォンの節電機能をオフにしておくことをおすすめします。

[Bluetooth機能] 画面について

［**Bluetooth機能**］画面（21ページ 手順3）では、Bluetooth機能の設定の変更や確認ができます。

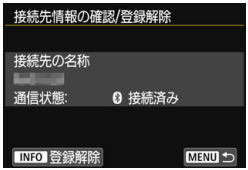


［Bluetooth機能］

- カメラとペアリングする機器を選びます。
- Bluetooth機能を使わないときは［**使わない**］を選びます。

［ペアリング］

- ［**Bluetooth機能**］で選んだ機器とのペアリングを実行します。



［接続先情報の確認/登録解除］

- ペアリングした機器の名前や通信状態を確認できます。
- ペアリングした機器の登録を解除するときは、〈**INFO**〉ボタンを押します。詳しくは『ペアリングしている機器の登録を解除する』(p.32)を参照してください。

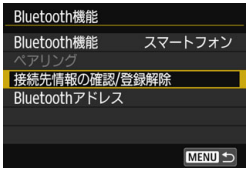
［Bluetoothアドレス］

- カメラのBluetoothアドレスを確認できます。

ペアリングしている機器の登録を解除する

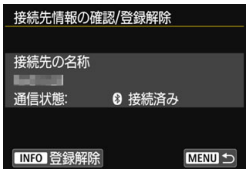
他のスマートフォンとペアリングするときは、ペアリングしている機器の登録を解除します。

カメラ側の操作

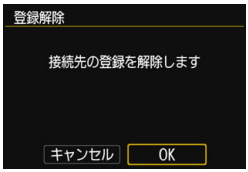


1 [接続先情報の確認/登録解除] を選ぶ

- [Bluetooth機能] 画面（p.21）で [**接続先情報の確認/登録解除**] を選んで〈(SET)〉を押します。



2 〈INFO〉ボタンを押す



3 登録を解除する

- 左の画面が表示されたら、[OK] を選んで〈(SET)〉を押します。

スマートフォン側の操作

4 カメラの登録を解除する

- Bluetooth設定でカメラの登録を解除します。

カメラからスマートフォンに画像を送信する

Bluetooth接続中（Androidのみ）またはWi-Fi接続中に、カメラを操作してスマートフォンへ画像を送信することができます。送信方法は、2通りあります。

（1）カメラのメニューで［**スマートフォンへ画像を送信**］を選ぶ

（2）再生時のクイック設定画面から送信する（p.34）

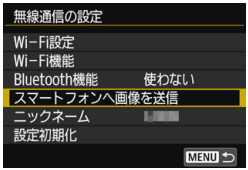
（1）［スマートフォンへ画像を送信］を選ぶ

カメラのメニューで［**スマートフォンへ画像を送信**］を選んで送信します。

1 カメラとスマートフォンをBluetooth接続（Androidのみ）またはWi-Fi接続する（p.25）

2 ［無線通信の設定］を選ぶ

- ［1］タブの［**無線通信の設定**］を選んで〈(SET)〉を押します。



3 ［スマートフォンへ画像を送信］を選ぶ

➡ Bluetooth接続中にこの操作を行ったときは、メッセージが表示され、Wi-Fi接続が開始されます。

4 送信する画像を選ぶ

➡ 画像を選んで送信します。送信方法は35ページを参照してください。

（2）再生時のクイック設定

再生時のクイック設定画面から画像を送信します。

1 **カメラとスマートフォンをBluetooth接続（Androidのみ）またはWi-Fi接続する**（p.25）

2 **画像を再生する**

- 〈▶〉ボタンを押して画像を再生します。

3 **〈Q〉ボタンを押す**

➡ クイック設定画面が表示されます。

4 **［📱］を選ぶ**

➡ Bluetooth接続中にこの操作を行ったときは、メッセージが表示され、Wi-Fi接続が開始されます。

5 **送信する画像を選ぶ**

➡ 画像を選んで送信します。送信方法は35ページを参照してください。

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。

1 送信する画像を選ぶ

- 〈◯〉を回して送信する画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- 〈▪▪・🔍〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。

2 [この画像を送信] を選ぶ

- [**画像サイズ縮小**] を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [**この画像を送信**] を選んで〈(SET)〉を押すと、表示している画像が送信されます。

➡ 送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

- 続けて送信するときは、手順1、2を繰り返します。

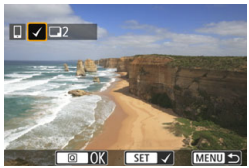
複数の画像を選んで送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。

複数画像の選択画面が表示されているときは、手順3から操作してください。

1 **〈(SET)〉を押す**

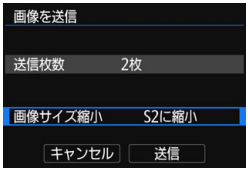
2 **［選んで送信］を選ぶ**



3 **送信する画像を選ぶ**

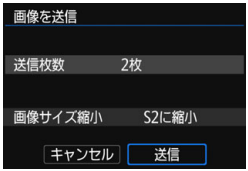
- 〈◯〉を回して送信する画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 画面の左上に［✓］が表示されます。

- 〈▪·🔍〉ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。〈🔍〉ボタンを押すと1枚表示に戻ります。
- 他に送信する画像があるときは、手順3を繰り返します。
- 送信する画像の選択が終わったら、〈Q〉ボタンを押します。



4 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈㊾〉を押します。



5 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

- 続けて送信するときは、手順1～5を繰り返します。

範囲を指定して送信する場合

画像の範囲を指定して、まとめて送信します。

1 〈(SET)〉を押す

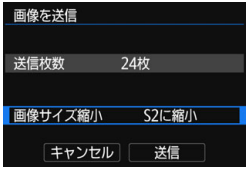
2 [範囲指定で送信]を選ぶ

3 画像の範囲を指定する

- 始めの画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- 最後の画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 選択した画像に[✓]が表示されます。
- 指定を解除するときは、この操作を繰り返します。

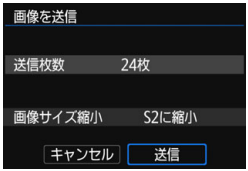
4 範囲を確定する

- 〈Q〉ボタンを押します。



5 [画像サイズ縮小]を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈SET〉を押します。



6 [送信]を選ぶ

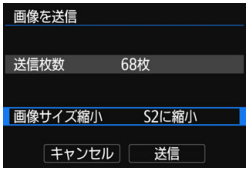
➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

カード内の画像をすべて送信する場合

カード内の画像を一度にすべて送信します。

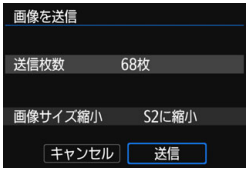
1 〈(SET)〉を押す

2 [カード内全送信]を選ぶ



3 [画像サイズ縮小]を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈(SET)〉を押します。



4 [送信]を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

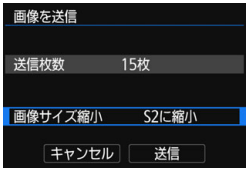
検索条件が設定された画像を送信する場合

［**画像検索の条件設定**］で検索条件が設定された画像をまとめて送信します。

［**画像検索の条件設定**］については、カメラの使用説明書の『画像の検索条件を設定する』を参照してください。

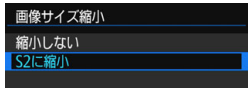
1 〈㊗〉を押す

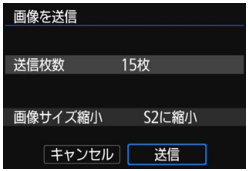
2 ［検索結果全送信］を選ぶ



3 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈㊗〉を押します。





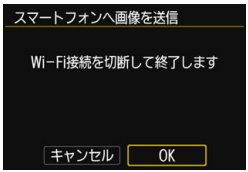
4 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

画像の送信を終了する

1 〈MENU〉ボタンを押す

➡ Wi-Fi 接続中にカメラを操作して画像を送信したときは、元の画面に戻ります。Wi-Fi接続は終了しません。



● Bluetooth接続中にカメラを操作して画像を送信したときは、左の画面が表示されます。
［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押して、Wi-Fi接続を終了します。

- 画像送信の操作中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- MOV形式の動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。

- 画像の送信中に［**キャンセル**］を選ぶと、送信をキャンセルすることができます。
- 一度に999ファイルまで選択できます。
- Wi-Fi接続中は、スマートフォンの節電機能をオフにしておくことをおすすめします。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画や**S2**サイズの静止画は縮小されません。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
- Wi-Fi接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

公開する画像を設定する

カメラ側の操作で、スマートフォンに公開する画像を設定することができます。**Wi-Fi接続を終了してから設定します。**

1 〈((ı))〉ボタンを押す

2 [ ] を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。

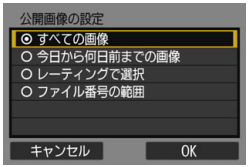
3 ［接続先の機器の編集］を選ぶ

4 スマートフォンを選ぶ

- 画像を公開するスマートフォンを選びます。

再接続するときは、接続する前に公開画像の設定を確認してください。

5 [公開画像の設定] を選ぶ



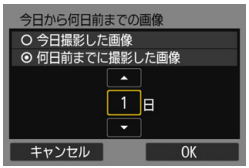
6 項目を選ぶ

- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、設定画面が表示されます。

[すべての画像]

カード内のすべての画像を公開します。

[今日から何日前までの画像]

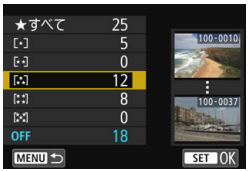


撮影日で公開する画像を指定します。最大で9日前までの画像を指定できます。

- 項目を選んで〈(SET)〉を押します。
- [**何日前までに撮影した画像**] のときは、今日から何日前までに撮影した画像を公開するかを指定します。日数が〈☝〉の状態で〈▲〉〈▼〉を押して日数を指定し、〈(SET)〉を押して確定します。
- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、公開する画像が設定されます。

[**公開画像の設定**] で [**すべての画像**] 以外を設定しているときは、リモート撮影はできません。

[レーティングで選択]



レーティングを付加した画像（または付加していない画像）やレーティングの種類で公開する画像を指定します。

- レーティングの種類を選んで〈(SET)〉を押すと、公開する画像が設定されます。

[ファイル番号の範囲]（範囲で指定）

ファイル番号順に並んだ画像の開始と終了の画像を選んで、公開する画像を指定します。

1 〈◀〉〈▶〉を押してファイルの始点を選びます。
2 〈(SET)〉を押して、画像の選択画面を表示します。
〈◀〉〈▶〉や〈◯〉で画像を選びます。
〈▪▪·🔍〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。
3 画像を選んで、〈(SET)〉を押して決定します。
4 同様の操作で、ファイルの終点を設定します。
始点に選んだ画像よりも、あとに撮影した画像を選びます。
5 始点と終点の設定が終わったら［OK］を選んで〈(SET)〉を押します。

3

NFC 対応スマートフォンと Wi-Fi 接続する

ここではNFC対応スマートフォンとWi-Fi接続する方法を説明します。

スマートフォンとWi-Fi接続して、以下のことができます。

- スマートフォンでカメラ内の画像を閲覧したり、閲覧した画像をスマートフォンに保存する
- スマートフォンでカメラを操作して撮影したり、カメラの設定を変更する
- カメラからスマートフォンに画像を送信する

- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください（p.15）。
- Bluetooth対応のスマートフォンとWi-Fi接続するときは、『Bluetooth対応スマートフォンとWi-Fi接続する』（p.19）を参照してください。
- BluetoothやNFCに対応していないスマートフォンとWi-Fi接続するときは、『〈(ψ)〉ボタンでスマートフォンとWi-Fi接続する』（p.55）を参照してください。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用してWi-Fi接続するときは、『高度なWi-Fi接続』（p.107）を参照してください。

NFC対応スマートフォンとのWi-Fi接続について

NFC対応のスマートフォンは、このカメラとタッチしてWi-Fi接続することができます。

- Nマークが付いているスマートフォンはNFCに対応しています。
- 一部のおサイフケータイ対応のスマートフォンはNFCに対応しています。
- Nマークが付いていなくてもNFCに対応していることがあります。その場合は、スマートフォンの使用説明書で、NFCアンテナの位置を確認しておいてください。
- スマートフォンのNFC設定については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。
- お使いのスマートフォンがNFCに対応しているか分からないときは、スマートフォンのメーカーへお問い合わせください。

NFC対応のスマートフォンでも、NFC機能でWi-Fi接続できないことがあります。その場合は、『〈((ψ))〉ボタンでスマートフォンとWi-Fi接続する』（p.55）または『高度なWi-Fi接続』（p.107）の方法でWi-Fi接続してください。

- 2台以上のスマートフォンと同時にWi-Fi接続することはできません。
- このカメラにスマートフォンをタッチするときは、カメラやスマートフォンを落とさないように注意してください。
- スマートフォンをこのカメラに強く当てないでください。スマートフォンやカメラに傷がつくことがあります。
- スマートフォンをかざしただけでは接続できないことがあります。必ず接するようにタッチしてください。
- スマートフォンによっては、認識されにくいことがあります。位置をずらしたり、水平方向に回転させるなどしてゆっくりタッチしてください。接続できないときはカメラの画面が変わるまでタッチしたままにしてください。
- タッチのしかたによっては、スマートフォンの他のアプリケーションが起動することがあります。Nマークの位置を確認して、再度タッチしてください。
- タッチするときは、このカメラとスマートフォンの間にものを置かないでください。また、カメラやスマートフォンにケースなどをつけていると、NFC機能でWi-Fi接続できないことがあります。
- このカメラとBluetooth接続中のスマートフォンとは、NFC機能でWi-Fi接続することができません。
- このカメラをNFC機能でスマートフォンとWi-Fi接続するためには、スマートフォンのWi-Fi機能とNFC機能を有効にする必要があります。

NFC機能全般の注意事項

- このカメラは、NFC対応のカメラやプリンターなどと、NFC機能でWi-Fi接続することはできません。
- このカメラで撮影中のときや、カードが入っていないとき、液晶モニターを内側にして閉じているとき、インターフェースケーブルで他の機器と接続中のときは、NFC機能でWi-Fi接続することはできません。

Wi-Fi接続する

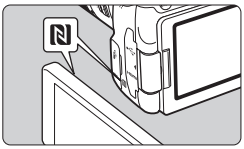
NFC対応スマートフォンとのWi-Fi接続は、Camera Connectの『かんたん接続ガイド』に従って操作するか、以下の手順で行います。

①カメラとスマートフォンの電源を入れる
②カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする
③カメラとスマートフォンが接するようにタッチする

- カメラのNFC設定については12ページを参照してください。
- スマートフォンのWi-Fi設定やNFC設定、NFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

---

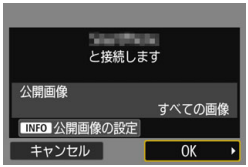
1 **カメラとスマートフォンのNFC機能を有効にする**（p.12、159）



2 **カメラにスマートフォンをタッチする**

- スマートフォンにCamera Connectのダウンロードサイトが表示されたときは、Camera Connectをインストールしてください（p.15）。
- カメラで画像を再生中のときは、〈▶〉ボタンを押して再生を終了してください。
- カメラとスマートフォンの N マーク同士が接するようにタッチします。
- **カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら**、カメラからスマートフォンを離してください。

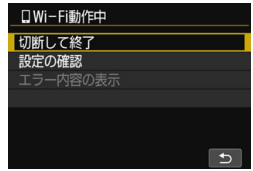
➡ スマートフォンのCamera Connectが起動し、接続を開始します。



3 Wi-Fi接続を確立する

➡ 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。なお、同じスマートフォンとNFC接続するときは、次回以降はこの画面は表示されません。

- 公開する画像を設定するときは、〈INFO〉ボタンを押します。44ページの手順6を参照して設定してください。
- [OK]を選んで〈SET〉を押すと、メッセージが表示されたあとに、[Wi-Fi動作中]画面が表示されます。



[Wi-Fi動作中]画面について

[切断して終了]

- Wi-Fi接続を終了します。

[設定の確認]

- 設定の内容が確認できます。

[エラー内容の表示]

- Wi-Fi接続でエラーが発生したときに、エラー内容を確認できます。

〈MENU〉ボタンを押すと、メニューに切り換わります。

➡ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。

これでスマートフォンとのWi-Fi接続は完了です。

➡ Camera Connectを使用してカメラを操作します。28ページを参照してください。

- Wi-Fi接続を終了する方法は、『Wi-Fi接続を終了する』を参照してください（p.29）。
- 2回目以降のWi-Fi接続については、『2回目以降のWi-Fi接続』を参照してください（p.125）。

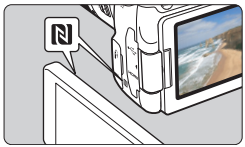
カメラからスマートフォンに画像を送信する

NFC対応スマートフォンでは、Bluetooth接続やWi-Fi接続していない状態でも、画像の再生中にカメラにタッチすることで、自動的にWi-Fi接続してカメラからスマートフォンに画像を送ることができます。

- あらかじめ［**Wi-Fi設定**］画面で［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定して、［**NFC接続**］も［**する**］に設定しておいてください（p.12）。
- スマートフォンのWi-Fi設定やNFC設定、NFCのアンテナの位置については、スマートフォンの使用説明書を参照してください。

1 画像を再生する

- 〈▶〉ボタンを押して画像を再生します。



2 カメラにスマートフォンをタッチする

- カメラとスマートフォンの N マーク同士が接するようにタッチします。
- カメラの液晶モニターに接続中を表すメッセージが表示されたら、スマートフォンを離してください。

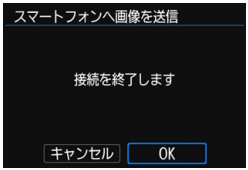
3 送信する画像を選ぶ

- 画像を選んで送信します。送信方法は35ページを参照してください。
- 手順1でインデックス表示にしているときは、複数画像の選択画面が表示されます。36ページの手順3を参照してください。

➡ 送信が終了すると手順3の画面に戻ります。

4 画像の送信を終了する

- 画像の送信画面で〈MENU〉ボタンを押します。



- 左の画面で［OK］を選んで〈(SET)〉を押して、画像の送信とWi-Fi接続を終了します。

- **必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』(p.49) もお読みください。**
- 画像送信の操作中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- 他の機器とWi-Fi接続中は、NFC機能を使用して画像を送信することができません。また、一度に複数のスマートフォンとWi-Fi接続することもできません。
- MOV形式の動画は一覧に表示されますが、スマートフォンに保存することはできません。

- 画像の送信中に［**キャンセル**］を選ぶと、送信をキャンセルすることができます。
- 一度に999ファイルまで選択できます。
- Wi-Fi接続中は、スマートフォンの節電機能をオフにしておくことをおすすめします。
- 画像の再生中にNFC機能を使用した場合は、接続先の機器の登録は行われません。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画や**S2**サイズの静止画は縮小されません。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
- Wi-Fi接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

4

〈((ı))〉ボタンでスマートフォンとWi-Fi 接続する

ここでは〈((ı))〉ボタンを使ってスマートフォンとWi-Fi接続する方法を説明します。

スマートフォンとWi-Fi接続して、以下のことができます。

- スマートフォンでカメラ内の画像を閲覧したり、閲覧した画像をスマートフォンに保存する
- スマートフォンでカメラを操作して撮影したり、カメラの設定を変更する
- カメラからスマートフォンに画像を送信する

- あらかじめ、スマートフォンにCamera Connectをインストールしてから接続設定を行ってください（p.15）。
- Bluetooth対応のスマートフォンとWi-Fi接続するときは、『Bluetooth対応スマートフォンとWi-Fi接続する』（p.19）を参照してください。
- NFC対応のスマートフォンとWi-Fi接続するときは、『NFC対応スマートフォンとWi-Fi接続する』（p.47）を参照してください。
- Wi-Fiのアクセスポイントを使用して接続するときは、『高度なWi-Fi接続』（p.107）を参照してください。

Wi-Fi接続する

カメラとスマートフォンのWi-Fi接続は、Camera Connectの『かんたん接続ガイド』に従って操作するか、以下の手順で行います。

あらかじめ［**Wi-Fi設定**］画面で［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定しておいてください（p.12）。

カメラ側の操作-1

1 **〈((ᵖ))〉ボタンを押す**

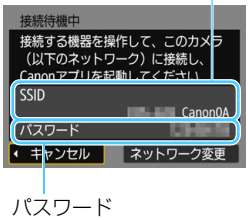
2 **［□］（スマートフォンと通信）を選ぶ**

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。

3 **［接続先の機器の登録］を選ぶ**

4 ［表示しない］を選ぶ

- Camera Connectをインストール済みのときは［**表示しない**］を選んで〈(SET)〉を押します。
- Camera Connectがインストールされていないときは、左の画面で［**Android**］または［**iOS**］を選んで表示されるQRコードをスマートフォンで読み取り、Google PlayまたはApp Storeにアクセスして Camera Connect をインストールします。



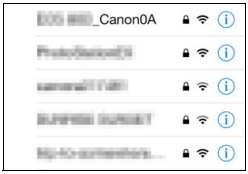
5 SSIDとパスワードを確認する

- カメラの液晶モニターに表示されているSSID（ネットワーク名）とパスワードを確認します。
- ［**Wi-Fi設定**］で［**パスワード**］を［**なし**］に設定すると、パスワードは表示されず、入力も不要になります。詳しくは、159ページを参照してください。

- SSIDの末尾には「**_CanonOA**」と表示されます。
- 手順5で［**ネットワーク変更**］を選ぶと、アクセスポイント経由でWi-Fi接続することができます（p.109）。

スマートフォン側の操作

スマートフォンの画面例

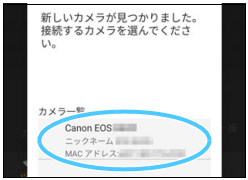


6 スマートフォンを操作してWi-Fi接続する

- スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、手順5で確認したSSID（ネットワーク名）を選びます。
- パスワード欄には、手順5で確認したパスワードを入力します。

7 Camera Connectを起動する

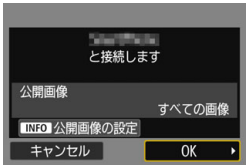
- カメラの液晶モニターに［**接続待機中**］の画面が表示されたら、スマートフォンのCamera Connectを起動します。



8 Wi-Fi接続するカメラを選ぶ

- Camera Connectの［**カメラー覧**］から、Wi-Fi接続するカメラを選んでタッチします。

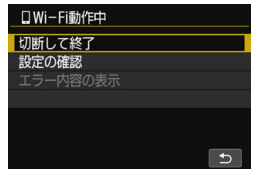
カメラ側の操作-2



9 Wi-Fi接続を確立する

➡ 接続すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。なお、同じスマートフォンとNFC接続するときは、次回以降はこの画面は表示されません。

- 公開する画像を設定するときは、〈INFO〉ボタンを押します。44ページの手順6を参照して設定してください。
- [OK]を選んで〈(SET)〉を押すと、メッセージが表示されたあとに、[Wi-Fi動作中]画面が表示されます。



[Wi-Fi動作中]画面について

[切断して終了]

- Wi-Fi接続を終了します。

[設定の確認]

- 設定の内容が確認できます。

[エラー内容の表示]

- Wi-Fi接続でエラーが発生したときに、エラー内容を確認できます。

〈MENU〉ボタンを押すと、メニューに切り換わります。

➡ スマートフォンに、Camera Connectのメイン画面が表示されます。

これでスマートフォンとのWi-Fi接続は完了です。

➡ Camera Connectを使用してカメラを操作します。28ページを参照してください。

- Wi-Fi接続を終了する方法は、『Wi-Fi接続を終了する』を参照してください（p.29）。
- 2回目以降のWi-Fi接続については、『2回目以降のWi-Fi接続』を参照してください（p.125）。

Wi-Fi接続中に、カメラのメニュー（[**スマートフォンへ画像を送信**]）、または再生時のクイック設定画面からスマートフォンに画像を送信することができます。詳しくは33ページを参照してください。

5

カメラ同士を Wi-Fi 接続する

ここでは、Wi-Fi機能を内蔵したキヤノン製のカメラ同士を簡単にWi-Fi接続する方法について説明しています。

- Wi-Fi接続できるのは、2012年以降に発売されたキヤノン製のWi-Fi機能内蔵カメラのうち、カメラ間で画像の送受信ができるカメラです。なお、キヤノン製のWi-Fi機能内蔵ビデオカメラとはWi-Fi接続できません。
- 静止画はJPEG画像のみ送受信できます。
- 動画は、受信するカメラの仕様や動画のファイル形式によって、送信エラーになる場合や、送信できても再生できない場合があります（MP4形式の動画再生に対応していないカメラには、MP4形式の動画は送信できません）。

Wi-Fi接続する

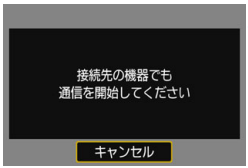
他のカメラとWi-Fi接続します。なお、一度に接続できるカメラは1台だけです。

1 〈(ᯤ)〉ボタンを押す

2 ［📷］（カメラ間で画像を送受信）を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。

3 ［接続先の機器の登録］を選ぶ



4 接続先のカメラを設定する

- 左の画面が表示されたら、接続先のカメラでもWi-Fi接続の設定を行います。操作方法は、接続先のカメラの使用説明書を参照してください。

➡ Wi-Fi 接続が完了すると、カード内の画像が表示されます。

5 送信する画像を選ぶ

- 送信する側のカメラで画像を選びます（p.64）。
- 受信する側のカメラでは、何も操作をしないでください。

受信した画像にGPS情報が付加されていても、カメラの再生画面でGPS情報は表示されません。なお、EOS用ソフトウェアのMap Utility（マップユーティリティー）を使用すると、パソコンの地図上に撮影場所を表示できます。

- Wi-Fi接続したときの設定は、接続したカメラのニックネームで保存・登録されます。
- Wi-Fi接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

相手のカメラへ画像を送信する

1枚ずつ送信する場合

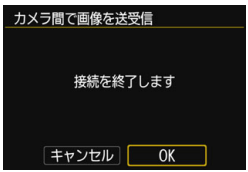
画像を選んで1枚ずつ送信します。

1 送信する画像を選ぶ

- 〈◯〉を回して送信する画像を選び、〈(SET)〉を押します。
- 〈▪·🔍〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。

2 [この画像を送信] を選ぶ

- [**画像サイズ縮小**] を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [**この画像を送信**] を選んで〈(SET)〉を押すと、表示している画像が送信されます。
- ➡ 送信が終了すると手順1の画面に戻ります。
- 続けて送信するときは、手順1、2を繰り返します。



3 Wi-Fi接続を終了する

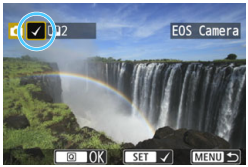
- 〈(ᯤ)〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[**OK**] を選んで〈(SET)〉を押して接続を終了します。

複数の画像を選んで送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。

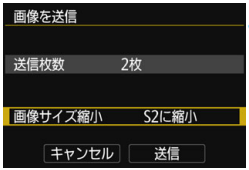
1 〈(SET)〉を押す

2 [選んで送信] を選ぶ



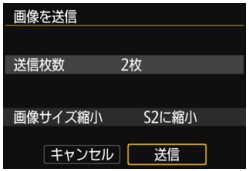
3 送信する画像を選ぶ

- 〈◯〉を回して送信する画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 画面の左上に［✓］が表示されます。
- 〈▪·🔍〉ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。〈🔍〉ボタンを押すと1枚表示に戻ります。
- 他に送信する画像があるときは、手順3を繰り返します。
- 送信する画像の選択が終わったら、〈Q〉ボタンを押します。



4 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

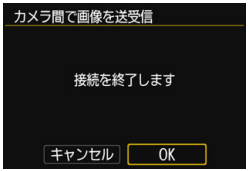
- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈SET〉を押します。



5 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

- 続けて送信するときは、手順1～5を繰り返します。



6 Wi-Fi接続を終了する

- 〈((ᵖ))〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。［OK］を選んで〈SET〉を押して接続を終了します。

範囲を指定して送信する場合

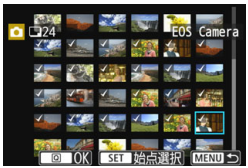
画像の範囲を指定して、まとめて送信します。

1 〈(SET)〉を押す

2 [範囲指定で送信]を選ぶ

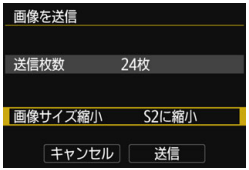
3 画像の範囲を指定する

- 始めの画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- 最後の画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 画像が選択され、[✓]が表示されます。
- 指定を解除するときは、この操作を繰り返します。
- 〈MENU〉ボタンを押すと、元の画面に戻ります。



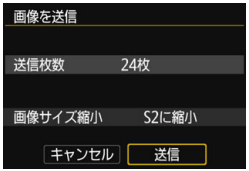
4 範囲を確定する

- 〈Q〉ボタンを押します。



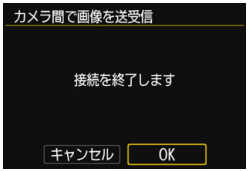
5 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈(SET)〉を押します。



6 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。



7 Wi-Fi接続を終了する

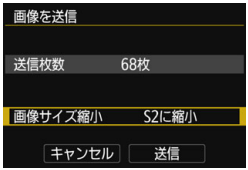
- 〈(ᯤ)〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。［OK］を選んで〈(SET)〉を押してWi-Fi接続を終了します。

カード内の画像をすべて送信する場合

カード内の画像を一度にすべて送信します。

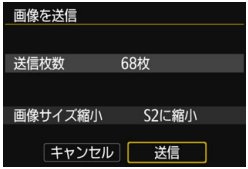
1 〈㊙〉を押す

2 [カード内全送信] を選ぶ



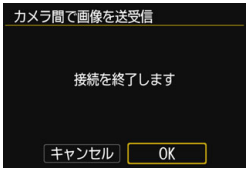
3 [画像サイズ縮小] を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈㊙〉を押します。



4 [送信] を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。



5 Wi-Fi接続を終了する

- 〈(ᵎ)〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[OK] を選んで〈SET〉を押してWi-Fi接続を終了します。

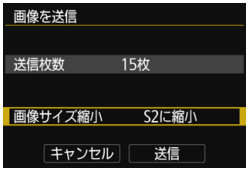
検索条件が設定された画像を送信する場合

[**画像検索の条件設定**] で検索条件が設定された画像をまとめて送信します。

[**画像検索の条件設定**] については、カメラの使用説明書の『画像の検索条件を設定する』を参照してください。

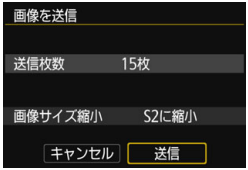
1 〈SET〉を押す

2 [検索結果全送信] を選ぶ



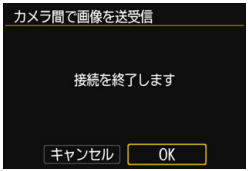
3 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈(SET)〉を押します。



4 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。



5 Wi-Fi接続を終了する

- 〈((ᵍ))〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。［OK］を選んで〈(SET)〉を押してWi-Fi接続を終了します。

- Wi-Fi接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。なお、画像の送受信中にWi-Fi接続を終了するときは、カメラで［**キャンセル**］を選んだあと、Wi-Fi接続を終了してください。
- RAW画像は送信できません。
- 送信する枚数が多いときやファイルサイズ（合計容量）が大きいときは、電池の残量にご注意ください。
- 送信するカメラの仕様によっては、動画を送信するときにファイルの変換を行います。そのため、通常よりも送受信に時間がかかることがあります。

- 一度に999ファイルまで選択できます。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画や**S2**サイズの静止画は縮小されません。
- ［**S2に縮小**］が有効になるのは、このカメラと同じ機種のカメラで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された静止画は、サイズを縮小せずに送信されます。
- 画像の送受信中に［**キャンセル**］を選ぶと、送受信をキャンセルすることができます。送信側のカメラで［**キャンセル**］を選ぶと、画像の選択画面に戻ります。受信側のカメラで［**キャンセル**］を選ぶと、接続を終了します。
- Wi-Fi接続中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

6

コネクトステーションと Wi-Fi 接続する

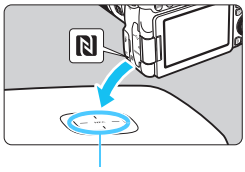
コネクトステーション（別売）は、撮影した静止画や動画を取り込んで、テレビやスマートフォンなどでの閲覧や、ネットワークを利用した静止画や動画の共有などを行う機器です。

このカメラをコネクトステーションにかざすと、コネクトステーションへ簡単に静止画や動画を保存することができます。

画像を保存する

ここでは、カメラとコネクトステーション（別売）をNFC機能を使用してWi-Fi接続する方法を説明します。そのほかの方法で画像を保存するときは、コネクトステーションの使用説明書を参照してください。

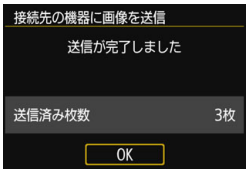
- あらかじめ［**Wi-Fi設定**］画面で［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定して、［**NFC接続**］も［**する**］に設定しておいてください（p.12、159）。



NFC接続ポイント

1 カメラをコネクトステーションにかざす

- カメラとコネクトステーションの電源を入れ、カメラのNマークをコネクトステーションのNFC接続ポイントにかざします。
- ➡ カメラの液晶モニターにWi-Fi接続中を表すメッセージが表示され、コネクトステーションが応答したら、カメラをコネクトステーションから離してください。
- Wi-Fi 接続すると、コネクトステーションがカード内の画像を確認し、保存されていない画像だけを保存します。



2 Wi-Fi接続を終了する

- 画像の保存が終了すると、カメラの液晶モニターに左の画面が表示されます。〈(SET)〉を押してWi-Fi接続を終了します。

- **必要に応じて、『NFC機能全般の注意事項』（p.49）もお読みください。**
- 画像の保存中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- コネクトステーションの上にカメラを落としたり、カメラを強く当てたりしないでください。コネクトステーションの内蔵ハードディスクが損傷する恐れがあります。
- カメラが認識されにくいことがありますので、位置をずらしたり、水平方向に回転させるなどして、ゆっくりかざしてください。
- カメラをかざしても接続できないときは、軽く触れてください。
- かざすときは、カメラとコネクトステーションの間にものを置かないでください。また、カメラにケースなどをつけていると、NFC機能でWi-Fi接続できないことがあります。
- 画像の保存中に、カメラとコネクトステーションの距離が離れすぎると、保存に時間がかかったり、Wi-Fi接続が終了することがあります。
- 画像の保存中にカメラが電池切れになったときは、保存を中止します。充電してから、もう一度操作を行ってください。

- すべての画像が保存済みのときは、保存は行いません。そのときは、［OK］を選んでWi-Fi接続を終了してください。
- カード内の画像が多いときは、画像の確認や保存に時間がかかることがあります。
- 画像の保存中は、カメラのオートパワーオフ機能は働きません。

7

EOS Utility と Wi-Fi 接続する

ここでは、カメラとパソコンを直接Wi-Fi接続する方法について説明しています。

- あらかじめ、パソコンにEOS Utilityをインストールしてから Wi-Fi接続の設定を行ってください。
- アクセスポイントを使用してWi-Fi接続するときは、『高度な Wi-Fi接続』（p.107）を参照してください。

古いバージョンのソフトウェアでは設定できない場合があります。このカメラに対応したEOS Utilityをインストールしてください。

Wi-Fi接続する

- Wi-Fi接続するためにはパソコンの操作が必要です。詳しくは、パソコンの使用説明書を参照してください。
- ここでは、Windows 8.1の場合を例にして説明しています。

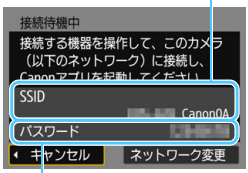
カメラ側の操作-1

1 〈(ψ)〉ボタンを押す

2 [🖳]（EOS Utilityでリモート操作）を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- [無線通信の設定]画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。

3 [接続先の機器の登録]を選ぶ



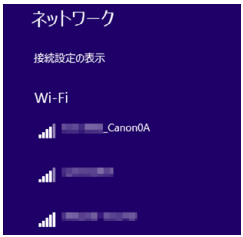
4 SSIDとパスワードを確認する

- カメラの液晶モニターに表示されているSSID（ネットワーク名）とパスワードを確認します。
- [Wi-Fi設定]で[パスワード]を[なし]に設定すると、パスワードは表示されず、入力も不要になります。詳しくは、159ページを参照してください。

SSIDの末尾には「_CanonOA」と表示されます。

パソコン側の操作-1

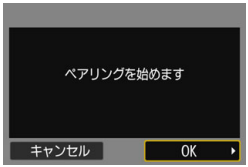
パソコンの画面例



5 SSIDを選んでパスワードを入力する

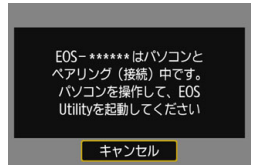
- パソコンのネットワークの設定画面から、手順4で確認したSSIDを選びます。
- パスワード欄には、手順4で確認したパスワードを入力します。

カメラ側の操作-2



6 [OK] を選ぶ

- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、下記のメッセージ画面が表示されます。なお、「******」は、接続しようとしているカメラのMACアドレス下6桁です。



パソコン側の操作-2

7 EOS Utilityを起動する

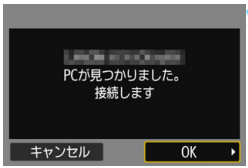
8 EOS Utilityの［Wi-Fi/LAN接続ペアリング］をクリックする

- ファイアウォールに関するメッセージが表示されたときは、[**はい**]を選びます。

9 ［接続］をクリックする

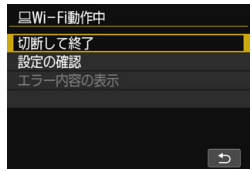
- 接続するカメラを選択して、[**接続**]をクリックします。

カメラ側の操作-3



10 Wi-Fi接続を確立する

- ➡ 手順９で［**接続**］操作をしたパソコンが見つかると、左の画面が表示されます。
- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、［**Wi-Fi動作中**］画面が表示されます。



[Wi-Fi動作中] 画面について

[切断して終了]

- Wi-Fi接続を終了します。

[設定の確認]

- 設定の内容が確認できます。

[エラー内容の表示]

- Wi-Fi接続でエラーが発生したときに、エラー内容を確認できます。

これでパソコンとのWi-Fi接続は完了です。

➡ パソコンのEOS Utilityでカメラを操作します。82ページを参照してください。

- 2回目以降のWi-Fi接続については、『2回目以降のWi-Fi接続』を参照してください（p.125）。

EOS Utilityでカメラを操作する

EOS Utilityの操作方法については、EOS Utility使用説明書を参照してください。リモート撮影だけでなく、さまざまなカメラ操作が可能です。

EOS Utility使用説明書の入手方法は、カメラ使用説明書でご確認ください。

- リモート撮影で動画を記録中に、Wi-Fi接続が切断されたときの動作は、以下のようになります。
  - ・電源スイッチが〈🎥〉のときは、動画撮影が継続します。
  - ・電源スイッチが〈ON〉のときは、動画撮影が終了します。
- 電源スイッチが〈ON〉のときに、EOS Utilityの操作で動画モードにしたときは、カメラを操作して撮影することはできません。
- EOS UtilityとWi-Fi接続中は、操作できない機能があります。
- リモート撮影では、AF速度が遅くなることがあります。
- 通信状態によっては、映像の表示が遅れたり、レリーズのタイミングが遅れることがあります。
- リモートライブビュー撮影では、インターフェースケーブルでの接続時よりも通信速度が遅くなるため、動きのある被写体を滑らかに表示することはできません。

カメラの電源を〈OFF〉にしたときや、カードスロットカバーや電池室ふたを開けたときは、Wi-Fi接続を終了します。

8

プリンターと Wi-Fi 接続する

ここでは、カメラとプリンターを直接Wi-Fi接続する方法について説明しています。

- Wi-Fi接続できるのは、Wi-Fiで使えるPictBridge（Wireless LAN）に対応したプリンターです。
- アクセスポイントを使用してWi-Fi接続するときは、『高度なWi-Fi接続』（p.107）を参照してください。

〈**SCN**：〉〈：〉モード設定時、マルチショットノイズ低減設定時は、プリンターにWi-Fi接続できません。

Wi-Fi接続する

『準備』（p.11）の内容に従って、プリンターとカメラがWi-Fi接続できるようにしておいてください。

なお、Wi-Fi接続するためにはプリンターの操作が必要です。詳しくは、プリンターの使用説明書を参照してください。

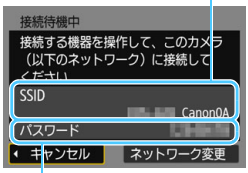
1 〈((ı))〉ボタンを押す

2 ［🖶］（Wi-Fi対応プリンターで印刷）を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◀〉〈▶〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。

3 ［接続先の機器の登録］を選ぶ

SSID（ネットワーク名）



パスワード

4 SSIDとパスワードを確認する

- カメラの液晶モニターに表示されているSSID（ネットワーク名）とパスワードを確認します。
- ［**Wi-Fi設定**］で［**パスワード**］を［**なし**］に設定すると、パスワードは表示されず、入力も不要になります。詳しくは、159ページを参照してください。

SSIDの末尾には「_Canon0A」と表示されます。

5 プリンターを操作してカメラにWi-Fi接続する

- お使いのプリンターのWi-Fiに関する設定メニューから、確認したSSIDを選びます。
- パスワード欄には、手順4で確認したパスワードを入力します。

6 Wi-Fi接続するプリンターを選ぶ

- 検出されたプリンターの一覧が表示されたら、Wi-Fi接続するプリンターを選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ プリンターの機種により、電子音が「ピピッ」と鳴ることがあります。
- プリンターが16台以上検出されたときや、3分以上検索を続けたときは、[**再検索**]が選択できます。
- ➡ Wi-Fi 接続が完了すると、カード内の画像が表示されます。

7 印刷する画像を選ぶ

- カメラで画像を選んで印刷します(p.86)。

印刷する

1枚ずつ印刷する場合

画像を選んで1枚ずつ印刷します。

1 印刷する画像を選ぶ

- 〈◎〉を回して印刷する画像を選んで〈SET〉を押します。
- 〈⊞·🔍〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。

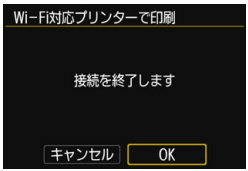
2 ［この画像を印刷］を選ぶ

➡ 印刷設定画面が表示されます。

3 印刷する

- 印刷の設定方法は、89 ページを参照してください。
- ［**印刷**］を選ぶと印刷が始まります。

➡ 印刷が終了すると、手順1の画面に戻ります。続けて印刷するときは、手順1～3を繰り返します。



4 Wi-Fi接続を終了する

- 〈((ᵖ))〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。［OK］を選んで〈SET〉を押してWi-Fi接続を終了します。

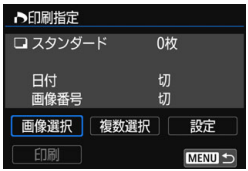
指定して印刷する場合

印刷内容を指定して印刷します。

1 〈㊙〉を押す

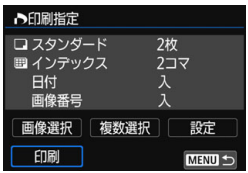
2 [印刷指定]を選ぶ

➡ [印刷指定]画面が表示されます。



3 印刷内容を設定する

- 設定方法は、カメラ使用説明書の『画像を印刷指定する／DPOF』を参照してください。
- Wi-Fi 接続前に印刷指定をしているときは、手順4に進んでください。



4 [印刷]を選ぶ

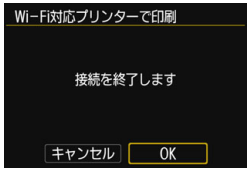
- [印刷]は、画像が選択され、印刷できる状態になっていないと選択できません。

5 [用紙設定]の内容を設定する (p.89)

- 印刷効果 (p.91) は必要に応じて設定します。

6 [OK] を選ぶ

➡ 印刷が終了すると、手順3の画面に戻ります。



7 Wi-Fi接続を終了する

● 〈(ᯤ)〉ボタンを押すと、確認画面が表示されます。[OK] を選んで〈(SET)〉を押してWi-Fi接続を終了します。

● プリンターとWi-Fi接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
● 動画は印刷できません。
● 印刷するときは、必ず用紙サイズの設定を行ってください。
● プリンターの機種により、画像番号が印刷できないことがあります。
● [**フチあり**] にすると、プリンターの機種により、日付がフチにかかることがあります。
● 日付の背景が明るいときや、日付がフチにかかるときは、プリンターの機種により、日付が薄く印刷されることがあります。
● RAW画像は [**印刷指定**] を選んで印刷することはできません。印刷するときは、[**この画像を印刷**] を選んで印刷してください。

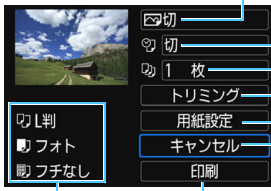
● カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。
● 印刷する画像のファイルサイズや記録画質により、[**印刷**] を選んでから実際に印刷が始まるまで、しばらく時間がかかることがあります。
● 印刷を途中で中止するときは、[**中止**] が表示されている間に〈(SET)〉を押して [OK] を選びます。
● [**印刷指定**] で印刷するときに、途中で印刷を中止してから残りの画像を印刷するときは、[**再開**] を選びます。ただし、次のときは印刷の再開はできません。
  · 再開する前に印刷指定の内容を変更したり、指定した画像を削除したとき
  · インデックス設定時、再開する前に用紙設定を変更したとき
  · 印刷を中断したときに、カードの空き容量が少なかったとき
● 印刷中に問題が発生したときは、94ページを参照してください。

印刷の設定

印刷時の設定を必要に応じて行います。

使用するプリンターによって表示される内容や、設定できる内容が異なります。また、設定そのものができないことがあります。詳しくは、プリンターの使用説明書を参照してください。

印刷設定画面



印刷効果を設定します（p.91）

日付や画像番号を入れて印刷するかどうかを設定します（p.92）

何枚印刷するかを設定します（p.92）

印刷範囲を設定します（p.93）

用紙のサイズ、タイプとレイアウトを設定します（p.90）

画像の選択画面に戻ります

印刷を開始します

設定されている用紙のサイズ、タイプ、レイアウトの情報が表示されます

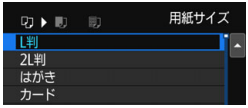
*** プリンターの機種により、日付／画像番号印刷やトリミングなど、一部の設定項目が選択できないことがあります。**

用紙設定

● ［**用紙設定**］を選んで〈(SET)〉を押します。

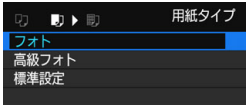
➡ 用紙設定画面が表示されます。

用紙サイズの設定



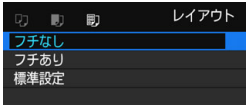
- プリンターにセットされている用紙のサイズを選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 用紙タイプの設定画面が表示されます。

用紙タイプの設定



- プリンターにセットされている用紙のタイプを選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ レイアウトの設定画面が表示されます。

レイアウトの設定



- 印刷レイアウトを選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 印刷設定画面に戻ります。

フチなし	余白なしで用紙いっぱいに印刷します。「フチなし」印刷できないプリンターでは、「フチあり」で印刷されます。
フチあり	用紙の周りに余白を付けて印刷します。
xx面配置	用紙1枚に画像を小さく、2/4/8/9/16/20/35画面印刷します。
標準設定	プリンターの機種や設定により、印刷レイアウトが異なります。

用紙の縦横比と、画像のアスペクト比が異なる条件でフチなし印刷を行うと、大きくトリミングされることがあります。また、トリミングされる分、印刷に使用する画素数が少なくなるため、解像度が低い写真になることがあります。

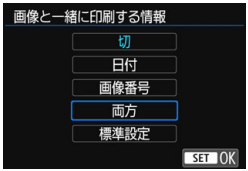
印刷効果（イメージオプティマイズ）の設定

- **表示される内容は、プリンターの機種により異なります。**
- 項目を選んで〈(SET)〉を押します。
- 印刷効果を選んで〈(SET)〉を押します。

項目	印刷内容
標準設定	プリンターの機種により、印刷内容が異なります。プリンターの使用説明書を参照してください。
入	プリンターの標準色で印刷されます。画像のExif情報を活用して、自動的に補正が行われます。
切	自動補正は行われません。
赤目1	ストロボ撮影で被写体の目が赤くなった画像で効果的です。目の赤みが緩和されて印刷されます。

ISO感度「**H**」で撮影した画像の撮影情報を印刷すると、ISO感度が適切な値で印刷されないことがあります。

日付／画像番号印刷の設定



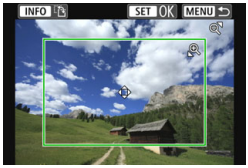
- ［］を選んで〈(SET)〉を押します。
- 印刷内容を選んで〈(SET)〉を押します。

印刷枚数を設定する

- ［］を選んで〈(SET)〉を押します。
- 印刷枚数を選んで〈(SET)〉を押します。

印刷効果などの選択肢にある［**標準設定**］は、プリンターメーカーが独自に設定する印刷内容のことです。［**標準設定**］の内容は、プリンターの使用説明書を参照してください。

トリミング（印刷範囲）の設定について



画像を部分的に拡大したり、構図を変えたような感じで印刷することができます。

トリミングの設定は、印刷する直前に行ってください。トリミングを行ったあとで印刷設定の内容を変更すると、トリミングの再設定が必要になることがあります。

1 印刷設定画面で［トリミング］を選ぶ

2 トリミング枠の大きさ、位置、縦横を設定する

- 枠で囲まれた範囲が印刷されます。枠の形状（縦横比）は、［**用紙設定**］の設定で変わります。

枠の大きさを変える

〈🔍〉〈▪🔍〉ボタンを押すと、枠の大きさが変わります。枠を小さくするほど拡大して印刷されます。

枠を移動する

〈▲〉〈▼〉または〈◀〉〈▶〉を押すと、枠が上下左右に移動します。好みの構図になるように枠を移動します。

枠の縦/横を切り換える

〈INFO〉ボタンを押すと、枠が縦長、横長に変わります。横位置で撮影した画像を、縦位置で撮影したように印刷することもできます。

3 〈(SET)〉を押してトリミングを終了する

- ➡ 印刷設定画面に戻ります。
- 印刷設定画面の左上で印刷範囲を確認することができます。

- プリンターの機種により、枠のとおりに印刷されないことがあります。
- 枠を小さくするほど印刷の画質が粗くなります。

プリンターエラー発生時の操作について

プリンターに関するエラー（インク切れ、用紙切れなど）を解決したあと、［**続行**］を選んでも印刷が再開されないときは、プリンター側を操作して印刷を再開してください。印刷の再開方法については、プリンターの使用説明書を参照してください。

エラーメッセージについて

印刷中に問題が発生したときは、カメラの液晶モニターにエラーメッセージが表示されます。〈(SET)〉を押して印刷を中止し、問題を解決してから再度印刷してください。プリンターの問題解決方法については、プリンターの使用説明書を参照してください。

用紙エラー
用紙が正しくセットされているかどうか確認してください。

インクエラー
インク残量や、インク吸収体の状態を確認してください。

ハードウェアエラー
用紙、インク以外の問題が発生していないか確認してください。

ファイルエラー
選択した画像は印刷できません。別のカメラで撮影した画像や、パソコンに取り込んで加工した画像は、印刷できないことがあります。

9

Web サービスへ画像を送信する

いろいろなWebサービスをカメラに登録して、カメラ内の画像を送信することができます。

Wi-Fi接続する

『Webサービスの事前準備』（p.16）の内容に従って、Webサービスとカメラが Wi-Fi接続できるようにしておいてください。

1 〈((ı))〉ボタンを押す

2 17ページで登録したWebサービスを選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- 選んだWebサービスの種類や設定によって、送信先の選択画面が表示されることがあります。詳しくは、123ページを参照してください。

3 アクセスポイントとWi-Fi接続する

- 107ページ以降を参照して、アクセスポイントとカメラをWi-Fi接続します。

Webサービスへ画像を送信する

撮影した画像を家族や友人と共有できるよう、登録したWebサービスへカメラ内の画像を送信したり、オンラインアルバムのリンク先を送信することができます。

1枚ずつ送信する場合

画像を選んで1枚ずつ送信します。

1 送信する画像を選ぶ

- 〈◌〉を回して送信する画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- 〈▪-🔍〉ボタンを押すと、インデックス表示にして選ぶことができます。

2 [この画像を送信] を選ぶ

- [**画像サイズ縮小**] を選んで〈(SET)〉を押すと、送信する画像サイズを選択できます。
- [**この画像を送信**] を選んで〈(SET)〉を押すと、表示している画像が送信されます。
- 送信の完了画面で [**OK**] を選ぶと、Wi-Fi接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。

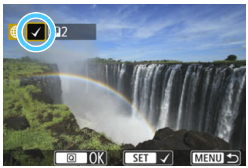
- [**利用規約の確認**] 画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、[**同意する**] を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

複数の画像を選んで送信する場合

複数の画像を選んで一度に送信します。

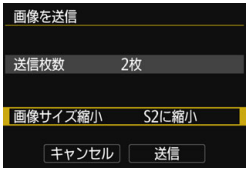
1 **〈(SET)〉を押す**

2 **［選んで送信］を選ぶ**



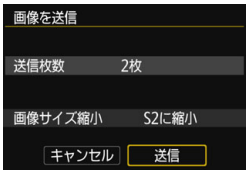
3 **送信する画像を選ぶ**

- 〈◯〉を回して送信する画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 画面の左上に［✓］が表示されます。
- 〈▪▪·🔍〉ボタンを押すと、3画像表示にして選ぶことができます。〈🔍〉ボタンを押すと1枚表示に戻ります。
- 他に送信する画像があるときは、手順3を繰り返します。
- 送信する画像の選択が終わったら、〈Q〉ボタンを押します。



4 [画像サイズ縮小] を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 送信先がYouTubeのときは、[**画像サイズ縮小**] は表示されません。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈(SET)〉を押します。



5 [送信] を選ぶ

- ➡ 画像が送信されます。
- 送信の完了画面で［**OK**］を選ぶと、Wi-Fi接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。

- ［**利用規約の確認**］画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、［**同意する**］を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

範囲を指定して送信する場合

画像の範囲を指定して、まとめて送信します。

1 〈(SET)〉を押す

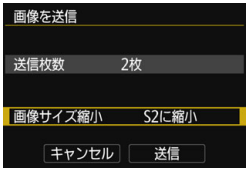
2 [範囲指定で送信]を選ぶ

3 画像の範囲を指定する

- 始めの画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- 最後の画像を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ 画像が選択され、[✓]が表示されます。
- 指定を解除するときは、この操作を繰り返します。
- 〈MENU〉ボタンを押すと、元の画面に戻ります。

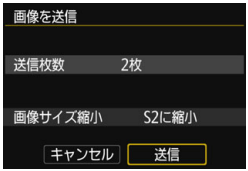
4 範囲を確定する

- 〈Q〉ボタンを押します。



5 ［画像サイズ縮小］を選ぶ

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈㊾〉を押します。



6 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。

- 送信の完了画面で［**OK**］を選ぶと、Wi-Fi接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。

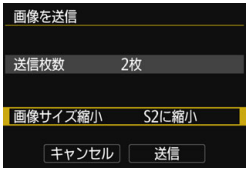
- ［**利用規約の確認**］画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、［**同意する**］を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

カード内の画像をすべて送信する場合

カード内の画像を一度にすべて送信します。

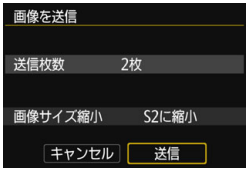
1 **〈(SET)〉を押す**

2 **［カード内全送信］を選ぶ**



3 **［画像サイズ縮小］を選ぶ**

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈(SET)〉を押します。



4 ［送信］を選ぶ

➡ 画像が送信されます。送信が終了すると手順1の画面に戻ります。

- ［**利用規約の確認**］画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、［**同意する**］を選びます。
- 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

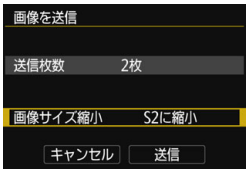
検索条件が設定された画像を送信する場合

［**画像検索の条件設定**］で検索条件が設定された画像をまとめて送信します。

［**画像検索の条件設定**］については、カメラの使用説明書の『画像の検索条件を設定する』を参照してください。

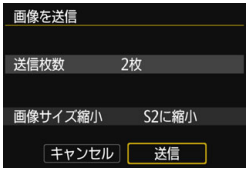
1 **〈(SET)〉を押す**

2 **［検索結果全送信］を選ぶ**



3 **［画像サイズ縮小］を選ぶ**

- 必要に応じて設定します。
- 表示される画面で画像サイズを選んで〈(SET)〉を押します。



4 [送信] を選ぶ

➡ 画像が送信されます。

● 送信の完了画面で［**OK**］を選ぶと、Wi-Fi接続を終了してWebサービスの選択画面に戻ります。

● ［**利用規約の確認**］画面が表示されたときは、内容をよくお読みのうえ、［**同意する**］を選びます。

● 〈▲〉〈▼〉を押すと、画面をスクロールできます。

- WebサービスにWi-Fi接続中は、カメラのシャッターボタンを押しても撮影できません。
- RAW画像は送信できません。
- CANON iMAGE GATEWAY以外のWebサービスへ画像を送信した場合、そのWebサービスへ送信できていないのに、送信エラーが表示されないことがあります。このような場合の送信エラーは、CANON iMAGE GATEWAYのサイトで確認できますので、エラーの内容をご確認の上、再度送信してください。

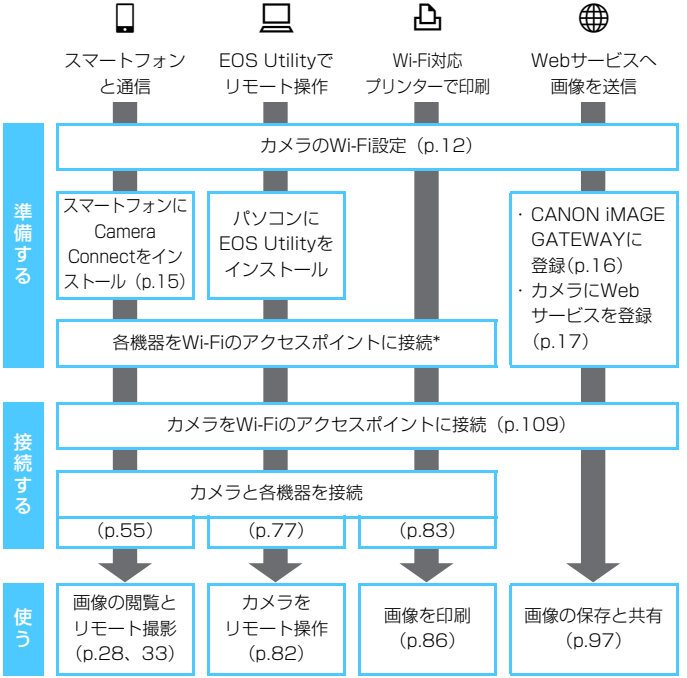
- Web サービスによっては送信できる画像の種類や数、動画の時間が制限されます。また、［**範囲指定で送信**］、［**カード内全送信**］または［**検索結果全送信**］で、一部の画像が送信できないことがあります。
- 画像を縮小するときは、同時に送信する画像がすべて縮小されます。なお、動画や**S2**サイズの静止画は縮小されません。
- ［**S2に縮小**］が有効になるのは、このカメラと同じ機種のカメラで撮影された静止画だけです。それ以外のカメラで撮影された静止画は、サイズを縮小せずに送信します。
- パソコンなどからCANON iMAGE GATEWAYにアクセスすると、画像を送信したWebサービスの送信履歴が確認できます。
- 画像を送信しないでWi-Fi接続を終了するときは、手順1の画面で〈**MENU**〉ボタンを押します。
- カメラの電源に電池を使用するときは、フル充電してから使用してください。

10

高度な Wi-Fi 接続

高度なWi-Fi接続でWi-Fi機能を使うまでの流れ

ここでは、主にWi-Fiのアクセスポイントを利用したWi-Fi接続の方法について説明しています。Wi-Fiのアクセスポイントを利用すると、下記のWi-Fi機能を使用することができます。



● コネクトステーションにWi-Fi接続するときは、『コネクトステーションとWi-Fi接続する』（p.73）を参照してください。

* スマートフォンなどの各機器が、Wi-Fiのアクセスポイントに接続されていることを前提に説明します。

アクセスポイントの種類を確認する

はじめに、お使いのアクセスポイントが、Wi-Fi機器同士を簡単にWi-Fi接続することができるWPS*に対応しているか確認してください。

お使いのアクセスポイントがWPSに対応しているか分からないときは、アクセスポイントの使用説明書などを参照して確認してください。

* Wi-Fi Protected Setup（ワイファイ プロテクテッド セットアップ）の略

● **WPSに対応している場合**

下記の2種類のWi-Fi接続方法が選択できます。WPS（PBC方式）の方が簡単に接続できます。

- WPS（PBC方式）でWi-Fi接続する場合：p.110からの操作を行ってください。
- WPS（PIN方式）でWi-Fi接続する場合：p.114からの操作を行ってください。

● **WPSに対応していない場合**

- 検出したネットワークに手動でWi-Fi接続する場合：p.118からの操作を行ってください。

アクセスポイントの暗号化について

このカメラは、下記の［**認証方式**］と［**暗号化の設定**］に対応しています。そのため、検出したネットワークに手動でWi-Fi接続する場合は、アクセスポイントの暗号化は、下記のいずれかの設定になっている必要があります。

- ［**認証方式**］：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
- ［**暗号化の設定**］：WEP、TKIP、AES

● **アクセスポイントのステルス機能を有効にしていると、Wi-Fi接続できない場合があります。ステルス機能を無効にしてください。**

● ネットワーク管理者がいるネットワークに接続するときは、ネットワーク管理者に設定の詳細をお問い合わせください。

お使いのネットワークでMACアドレスのフィルタリングをしているときは、アクセスポイントにカメラのMACアドレスを登録してください。MACアドレスは［**情報表示**］画面（p.135）で確認できます。

WPS（PBC方式）でWi-Fi接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時のWi-Fi接続の方法です。PBC方式（プッシュボタン接続方式）では、アクセスポイントのWPS用ボタンを押すことで、カメラとアクセスポイントを簡単にWi-Fi接続することができます。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動していると、うまくWi-Fi接続できないことがあります。このような場合は、［**WPS（PIN方式）**］でWi-Fi接続してください。
- アクセスポイントに付いているWPS用ボタンの場所を、あらかじめ確認しておいてください。
- Wi-Fi接続の開始から完了まで1分程度かかる場合があります。

1 〈((ı))〉ボタンを押す

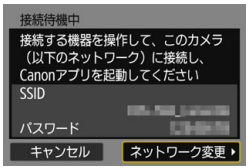
2 項目を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。
- 〈▲〉〈▼〉または〈◄〉〈►〉を押して項目を選んで〈SET〉を押します。
- ［📷］（カメラ間で画像を送受信）は『カメラ同士をWi-Fi接続する』（p.61）を参照してください。
- 選んだWebサービスによっては、［**送信先**］画面が表示されます。送信先を選んでください（p.123）。

3 ［接続先の機器の登録］を選ぶ

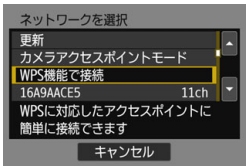
● 手順２で Web サービスを選んだときは表示されません。手順5に進んでください。

● ［📱］（スマートフォンと通信）を選んだときは左の画面が表示されます。Camera Connectをインストール済みのときは［**表示しない**］を選んで〈(SET)〉を押します。



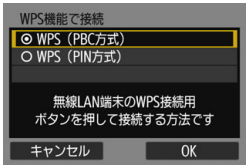
4 ［ネットワーク変更］を選ぶ

● 手順2で［📱］［💻］［🖨］を選んだときに表示されます。



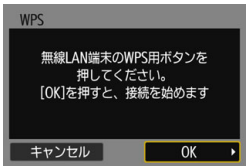
5 ［WPS機能で接続］を選ぶ

手順5で表示される［**カメラアクセスポイントモード**］については、123ページを参照してください。



6 ［WPS（PBC方式）］を選ぶ

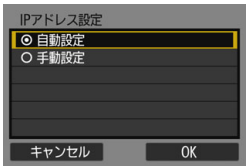
- ［OK］を選んで〈㊾〉を押すと、次の画面に進みます。



7 アクセスポイントにWi-Fi接続する

- アクセスポイントのWPS用ボタンを押します。ボタンの場所とボタンを押す時間は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- ［OK］を選んで〈㊾〉を押すと、アクセスポイントとのWi-Fi接続を開始します。

➡ アクセスポイントとのWi-Fi接続が完了すると次の画面に進みます。



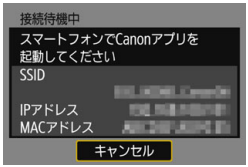
8 ［自動設定］を選ぶ

- ［OK］を選んで〈㊾〉を押すと、手順2で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます（p.113）。
- ［**自動設定**］でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、161ページを参照してください。

IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

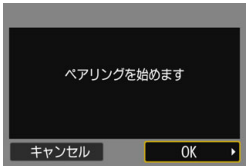
Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。



スマートフォンと通信

➡ 58ページ　手順7



EOS Utilityでリモート操作

➡ 79ページ　手順6

Wi-Fi対応プリンターで印刷

➡ 85ページ　手順6

Webサービスへ画像を送信

これでWebサービスとのWi-Fi接続の設定は完了です。

➡ 97ページ『Webサービスへ画像を送信する』

WPS（PIN方式）でWi-Fi接続する場合

WPSに対応したアクセスポイント使用時のWi-Fi接続の方法です。PIN方式（ピンコード接続方式）では、カメラが指定する8桁の識別番号をアクセスポイントに設定してWi-Fi接続します。

- 周囲に複数のアクセスポイントが稼動している状況でも、共通の識別番号で比較的確実にWi-Fi接続することができます。
- Wi-Fi接続の開始から完了まで1分程度かかる場合があります。

---

1 〈((•))〉ボタンを押す

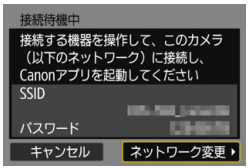
2 項目を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◀〉〈▶〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。
- 〈▲〉〈▼〉または〈◀〉〈▶〉を押して項目を選んで〈SET〉を押します。
- ［📷］（カメラ間で画像を送受信）は『カメラ同士をWi-Fi接続する』（p.61）を参照してください。
- 選んだWebサービスによっては、［**送信先**］画面が表示されます。送信先を選んでください（p.123）。

3 ［接続先の機器の登録］を選ぶ

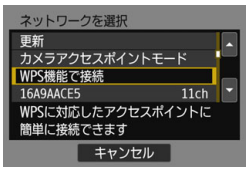
- 手順２で Web サービスを選んだときは表示されません。手順5に進んでください。

- ［📱］（スマートフォンと通信）を選んだときは左の画面が表示されます。Camera Connectをインストール済みのときは［**表示しない**］を選んで〈(SET)〉を押します。

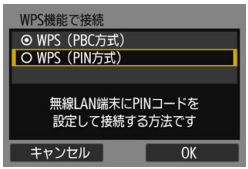


4 ［ネットワーク変更］を選ぶ

- 手順2で［📱］［💻］［🖨］を選んだときに表示されます。



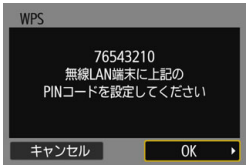
5 ［WPS機能で接続］を選ぶ



6 ［WPS（PIN方式）］を選ぶ

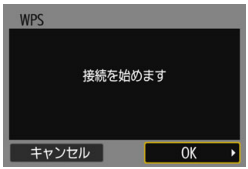
- ［OK］を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。

手順5で表示される［**カメラアクセスポイントモード**］については、123ページを参照してください。



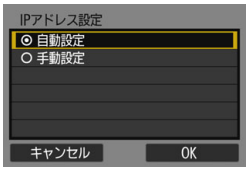
7 アクセスポイントにPINコードを設定する

- カメラの液晶モニターに表示される8桁のPINコードを、アクセスポイントに設定します。
- アクセスポイントへの PIN コードの入力方法は、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- PINコードを設定したら［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押します。



8 アクセスポイントに接続する

- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、アクセスポイントとのWi-Fi接続を開始します。
- ➡ アクセスポイントとのWi-Fi接続が完了すると次の画面に進みます。



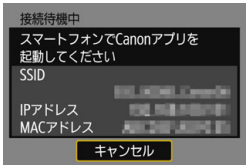
9 ［自動設定］を選ぶ

- ［**OK**］を選んで〈(SET)〉を押すと、手順2で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます（p.117）。
- ［**自動設定**］でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、161ページを参照してください。

IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

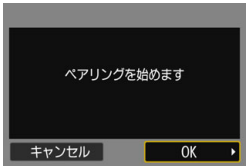
Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。



スマートフォンと通信

➡ 58ページ　手順7



EOS Utilityでリモート操作

➡ 79ページ　手順6

Wi-Fi対応プリンターで印刷

➡ 85ページ　手順6

Webサービスへ画像を送信

これでWebサービスとのWi-Fi接続の設定は完了です。

➡ 97ページ『Webサービスへ画像を送信する』

検出したネットワークに手動でWi-Fi接続する場合

近くで稼動中のアクセスポイントの一覧から、Wi-Fi接続するアクセスポイントのSSID（またはESS-ID）を選んでWi-Fi接続します。

アクセスポイントを選ぶ

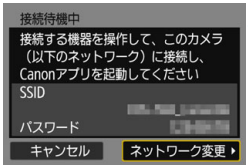
1 〈((ı))〉ボタンを押す

2 項目を選ぶ

- 履歴（p.126）が表示されたときは、〈◄〉〈►〉で画面を切り換えます。
- ［**無線通信の設定**］画面が表示されたときは、Wi-Fi設定を行います（p.12）。
- 〈▲〉〈▼〉または〈◄〉〈►〉を押して項目を選んで〈SET〉を押します。
- ［📷］（カメラ間で画像を送受信）を選んだときは『カメラ同士をWi-Fi接続する』（p.61）を参照してください。
- 選んだWebサービスによっては、［**送信先**］画面が表示されます。送信先を選んでください（p.123）。

3 ［**接続先の機器の登録**］を選ぶ

- 手順2でWebサービスを選んだときは表示されません。手順5に進んでください。



4 ［ネットワーク変更］を選ぶ

- 手順2で［📱］［💻］［🖨］を選んだときに表示されます。

5 アクセスポイントを選ぶ

- 〈▲〉〈▼〉を押して、アクセスポイントの一覧から、Wi-Fi接続するアクセスポイントを選びます。

①SSIDを表示
②アクセスポイントが暗号化されているときはアイコンを表示
③使用しているチャンネルを表示

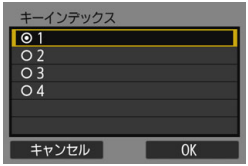
［更新］と［手動設定］について

- **［更新］**や**［手動設定］**は、手順5の画面をスクロールすると表示されます。
- **［更新］**を選ぶと、アクセスポイントを再検索します。
- **［手動設定］**を選ぶと、手動でアクセスポイントに関する設定を行うことができます。仮想キーボードでSSIDを入力してから、表示される内容に従って設定してください。

手順5で表示される**［カメラアクセスポイントモード］**については、123ページを参照してください。

アクセスポイントのパスワードを入力する

- アクセスポイントに設定されているパスワードを入力します。設定されているパスワードについては、アクセスポイントの使用説明書を参照してください。
- 下記の手順6～7で表示される画面は、アクセスポイントに設定されている認証方式と暗号方式によって異なります。
- 手順6～7が表示されずに、[**IPアドレス設定**] 画面が表示されたときは、手順8に進んでください。



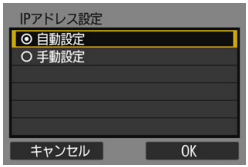
6 キーインデックスを選ぶ

- [**キーインデックス**] の画面は、アクセスポイントの暗号方式がWEPのときに表示されます。
- アクセスポイントに設定されているキーインデックスの番号を選んで〈(SET)〉を押します。
- [**OK**] を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。

7 パスワードを入力する

- 仮想キーボード (p.160) でパスワードを入力し、〈**MENU**〉ボタンを押します。
- ➡ [**IPアドレス設定**] 画面 (p.121) が表示されます。

IPアドレスを設定する



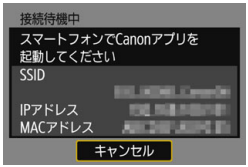
8 [自動設定] を選ぶ

- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、手順2で選んだWi-Fi機能に応じた設定画面が表示されます（p.122）。
- [**自動設定**] でエラーが表示されたときや手動で設定するときは、161 ページを参照してください。

IPアドレスを自動設定するには、DHCPサーバーや、DHCPサーバー機能を持つアクセスポイントやルーターを使用している環境で、IPアドレスなどが自動的に割り当てられる設定になっている必要があります。

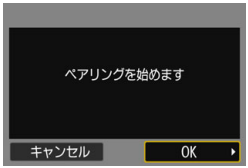
Wi-Fi機能に応じた設定を行う

ここからは、Wi-Fi機能に応じた設定画面になります。選択したWi-Fi機能の説明ページをお読みください。



スマートフォンと通信

➡ 58ページ　手順7



EOS Utilityでリモート操作

➡ 79ページ　手順6

Wi-Fi対応プリンターで印刷

➡ 85ページ　手順6

Webサービスへ画像を送信

これでWebサービスとのWi-Fi接続の設定は完了です。

➡ 97ページ『Webサービスへ画像を送信する』

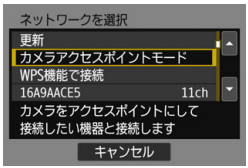
送信先画面について

［**Wi-Fi機能**］で選んだWebサービスによっては、送信先の選択画面が表示されることがあります。

送信先の登録や送信時の設定は、パソコンで行います。設定方法については、EOS Utility使用説明書を参照してください。

- ［**Webサービスへ画像を送信**］画面で［✉］（メール）などを選んだときは、［**送信先**］画面が表示されることがあります。
- 登録した送信先の一覧から、送信先を選んで〈(SET)〉を押します。
- 接続設定や画像の送信方法は、他のWebサービスと同じです。

カメラアクセスポイントモードについて



カメラアクセスポイントモードは、カメラと各機器を直接Wi-Fi接続する方法です。

［**Wi-Fi機能**］で、［📱］［💻］［🖨］を選んだときに表示されます。

11

2 回目以降の Wi-Fi 接続

ここでは、すでにWi-Fi接続を行った機器と再接続する方法や、複数の接続設定を登録する方法について説明しています。

2回目以降のWi-Fi接続

一度Wi-Fi接続して接続設定が登録された機器やサービスに、再度Wi-Fi接続します。

1 〈(ᯤ)〉ボタンを押す

2 項目を選ぶ

- 表示された履歴から、Wi-Fi 接続する項目を選びます。表示されていないときは〈◄〉〈►〉を押して画面を切り換えます。
- ［**接続先履歴の表示**］を［**表示しない**］に設定しているときは履歴は表示されません（p.159）。
- 項目を選んだら〈(SET)〉を押します。

3 接続先の機器を操作する

スマートフォンの場合

- スマートフォンのWi-Fi機能をONにして、Camera Connectを起動します。
- スマートフォンの接続先が変更されているときは、カメラ、またはカメラと同じアクセスポイントにWi-Fi接続するように設定し直します。

カメラ同士をWi-Fi接続する場合

- 接続先のカメラでも再接続の操作を行います。
- 設定の名称は、初期設定では接続先のカメラのニックネームが表示されます。

EOS Utilityの場合

- パソコンでEOS Utilityを起動します。
- パソコンの接続先が変更されているときは、カメラ、またはカメラと同じアクセスポイントにWi-Fi接続するように設定し直します。

プリンターの場合

- プリンターの接続先が変更されているときは、カメラ、またはカメラと同じアクセスポイントにWi-Fi接続するように設定し直します。

Webサービスの場合

- 再接続の操作は完了です。

- 接続先履歴は、登録された順に3項目まで表示されます。接続設定が追加されると、古い履歴から削除されます。
- カメラと機器を直接Wi-Fi接続するときは、SSIDの末尾に「_CanonOA」と表示されます。
- [📷]を選んで再接続するときに、接続先のカメラがWi-Fi設定の初期化や削除を行っていると、再接続できなくなります。その場合は、[**接続情報の消去**]（p.133）で接続先のカメラの接続設定を削除してから、あらためてカメラ同士のWi-Fi接続を行ってください（p.61）。

Bluetooth接続中のスマートフォンとのWi-Fi接続

カメラとスマートフォンがBluetooth接続中のとき、2回目以降のスマートフォンとのWi-Fi接続は以下の手順で行います。

1 スマートフォンのCamera Connectを起動する

2 Camera Connectの機能を選ぶ

- 使用したいCamera Connectの機能を選びます。
- Camera Connectの機能については28ページを参照してください。

Androidの場合

- 自動的にWi-Fi接続されます。

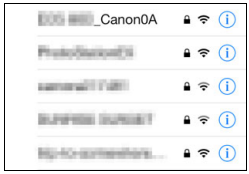
➡ Wi-Fi接続が完了すると、選んだ機能の画面が表示されます。

iOSの場合

3 SSIDを確認する

- スマートフォンに表示されたカメラのSSID（ネットワーク名）を確認します。

スマートフォンの画面例



4 スマートフォンを操作してWi-Fi接続する

- スマートフォンのWi-Fi機能の画面から、手順3で確認したSSIDを選びます。

- Camera Connect画面を表示します。

➡ Wi-Fi接続が完了すると、選んだ機能の画面が表示されます。

SSIDの末尾には「_Canon0A」と表示されます。

複数の接続設定を登録するには

Wi-Fi機能全体で、接続設定を20個まで登録することができます。

1 〈(ᯤ)〉ボタンを押す

2 項目を選ぶ

- 左の画面が表示されたら〈◄〉〈►〉を押して画面を切り換えます。

- 左の画面から、新たにWi-Fi接続する項目を選んで〈(SET)〉を押します。
- [📷]（カメラ間で画像を送受信）は『カメラ同士をWi-Fi接続する』（p.61）を参照してください。
- [📱]（スマートフォンと通信）は『〈(ᯤ)〉ボタンでスマートフォンとWi-Fi接続する』（p.55）を参照してください。
- [💻]（EOS Utilityでリモート操作）は『EOS UtilityとWi-Fi接続する』（p.77）を参照してください。
- [🖨]（Wi-Fi対応プリンターで印刷）は『プリンターとWi-Fi接続する』（p.83）を参照してください。
- Webサービスへ画像を送信するときは『Webサービスを利用するための設定を行う』（p.17）を参照してください。

接続設定を削除するときは、132ページを参照してください。

12

接続設定の確認と操作

ここでは接続設定の変更や削除、無線通信機能の初期化などについて説明しています。

接続設定を変更／削除する

カメラに保存されている接続設定の変更や削除を行います。接続設定の変更や削除は、Wi-Fi接続を終了してから操作します。

1 〈((ı))〉ボタンを押す

2 項目を選ぶ

- 左の画面が表示されたら〈◄〉〈►〉を押して画面を切り換えます。

- 左の画面から、接続設定の変更や削除を行う項目を選んで〈SET〉を押します。

3 ［接続先の機器の編集］を選ぶ

4 機器を選ぶ

- 接続設定の変更や削除を行う機器を選びます。

5 接続設定の確認や変更を行う

- 項目を選んで〈(SET)〉を押し、表示される画面で接続設定の変更や削除を行います。

[ニックネームの変更] （p.158）

ニックネームを仮想キーボード（p.160）で変更できます。

[公開画像の設定] （p.43）

［📱］（スマートフォンと通信）を選んだときに表示されます。設定した内容が画面の下側に表示されます。

[接続情報の消去]

カメラに保存されている接続設定を削除することができます。

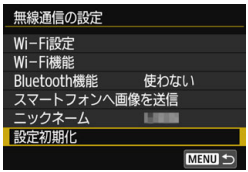
なお、Webサービスの接続設定は、EOS Utilityを使用して削除します。詳しくはEOS Utilityの使用説明書を参照してください。

無線通信の設定を初期化する

無線通信の設定をすべて削除します。カメラを貸与したり譲渡したときに、無線通信の設定情報が流出することを防ぐことができます。

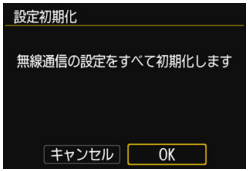
1 [無線通信の設定] を選ぶ

- [1] タブの [**無線通信の設定**] を選んで〈(SET)〉を押します。



2 [設定初期化] を選ぶ

- [**設定初期化**] を選んで〈(SET)〉を押します。



3 [OK] を選ぶ

➡ [**無線通信の設定**] が初期化され、メニュー画面に戻ります。

[4：**設定解除**] の [**カメラ設定初期化**] を行っても、無線通信の設定情報は削除されません。

情報表示画面について

［**情報表示**］画面では、エラーの内容とMACアドレスを確認することができます。

1 〈((ı))〉ボタンを押す

2 項目を選んで〈INFO〉ボタンを押す

➡ ［**情報表示**］画面が表示されます。

- エラーが発生しているときに〈SET〉を押すと、エラーの内容が表示されます。
- カメラのMACアドレスはこの画面で確認できます。

13

トラブルシューティング

エラー表示の対応

エラーが発生したときは、下記のいずれかの方法でエラー内容を表示してください。その後、この章の対応例を参考にしてエラーの原因を取り除いてください。

- ［**情報表示**］画面で〈(SET)〉を押す（p.135）。
- ［**Wi-Fi動作中**］画面で［**エラー内容の表示**］を選んで〈(SET)〉を押す。

下記のエラー番号のページをクリックすると該当ページにジャンプします。

11 (p.139)	12 (p.139)			
21 (p.140)	22 (p.141)	23 (p.142)		
61 (p.143)	63 (p.144)	64 (p.144)	65 (p.145)	66 (p.145)
67 (p.145)	68 (p.146)	69 (p.146)		
91 (p.146)				
101 (p.146)	102 (p.147)	103 (p.147)	104 (p.147)	105 (p.148)
106 (p.148)	107 (p.148)	108 (p.148)	109 (p.148)	
121 (p.148)	122 (p.149)	123 (p.149)	124 (p.149)	125 (p.149)
126 (p.149)	127 (p.150)			
141 (p.150)	142 (p.150)			

エラーが発生したときは、［**Wi-Fi機能**］画面の右上に［**Err****］と表示されます。カメラの電源を〈**OFF**〉にすると表示されなくなります。

11： 接続先が見つかりません

- **［📱］の場合、Camera Connectは起動していますか？**

➡ Camera Connectから接続操作を行ってください（p.58）。

- **［🖨］の場合、プリンターの電源は入っていますか？**

➡ プリンターの電源を入れてください。

- **［💻］の場合、EOS Utilityは起動していますか？**

➡ EOS Utilityを起動して、再度接続操作を行ってください（p.78）。

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証用のパスワードを設定していますか？**

➡ 暗号化の認証方式が［**オープン**］の設定で、パスワードを間違えるとこのエラーになります。
大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用のパスワードをカメラに設定してください（p.120）。

12： 接続先が見つかりません

- **接続先の機器とアクセスポイントの電源は入っていますか？**

➡ 接続先の機器とアクセスポイントの電源を入れて、しばらくお待ちください。それでも接続できないときは、再度接続操作を行ってください。

21： DHCP サーバーからアドレスが割り当てられていません

カメラの確認内容

- **カメラの設定がIPアドレス［自動設定］になっています。この設定で間違いありませんか?**

➡ DHCPサーバーを使用していない場合は、カメラをIPアドレス［**手動設定**］にして設定を行ってください（p.161）。

DHCPサーバーの確認内容

- **DHCPサーバーの電源は入っていますか？**

➡ DHCPサーバーの電源を入れてください。

- **DHCPサーバーから割り当てられるアドレスに余裕はありますか？**

➡ DHCPサーバーが割り振るアドレスを増やしてください。

➡ DHCP サーバーからアドレスが割り振られている端末を、ネットワークから外して減らしてください。

- **DHCPサーバーは正常に機能していますか？**

➡ DHCPサーバーの設定を確認して、DHCPサーバーとして正常に機能しているか確認してください。

➡ ネットワーク管理者がいるときは、DHCP サーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

22： DNS サーバーから応答がありません

カメラの確認内容

- **カメラに設定しているDNSサーバーのIPアドレスは合っていますか？**
  - ➡ IPアドレス［**手動設定**］にして、使用するDNSサーバーと同じIPアドレスをカメラに設定してください（p.156、161）。

DNSサーバーの確認内容

- **DNSサーバーの電源は入っていますか？**
  - ➡ DNSサーバーの電源を入れてください。
- **DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定していますか?**
  - ➡ DNSサーバーにIPアドレスと、そのアドレスに対応する名前を正しく設定してください。
- **DNSサーバーは正常に機能していますか？**
  - ➡ DNSサーバーの設定を確認して、DNSサーバーとして正常に機能しているか確認してください。
  - ➡ ネットワーク管理者がいるときは、DNSサーバーを使用できる状態にするよう依頼してください。

ネットワーク全体の確認内容

- **Wi-Fi接続しようとしているネットワークに、ゲートウェイ機能を持つルーターなどが使用されていませんか？**
  - ➡ ネットワーク管理者がいるときは、ネットワークのゲートウェイアドレスを聞いて、その内容をカメラに設定してください（p.156、161）。
  - ➡ カメラを含むネットワーク機器すべてに、ゲートウェイアドレスを正しく設定してください。

23： ネットワーク上に同じ IP アドレスの機器が存在します

カメラの確認内容

- **カメラと同じネットワークにWi-Fi接続している機器が、カメラと同じIPアドレスを使用していませんか？**

➡ カメラのIPアドレスを変更して、同じネットワークに接続している機器とIPアドレスが重複しないようにしてください。または、IPアドレスが重複している他の機器のIPアドレスを変更してください。

➡ DHCPサーバーを使用するネットワーク環境で、カメラがIPアドレス［**手動設定**］の設定になっているときは、IPアドレス［**自動設定**］の設定にしてください（p.121）。

エラー 20番台の対応について

エラー 21～23が表示された場合は、下記の確認も行ってください。

カメラとアクセスポイントで、同じ認証用のパスワードを設定していますか？

➡ 暗号化の認証方式が［**オープン**］の設定で、パスワードを間違えるとこのエラーになります。大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用のパスワードをカメラに設定してください（p.120）。

61： 同じ SSID の無線 LAN ネットワークがみつかりません

- **アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？**

➡ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動してください（p.153）。

カメラの確認内容

- **カメラにアクセスポイントと同じSSIDを設定していますか？**

➡ アクセスポイントのSSIDを確認して、同じSSIDをカメラに設定してください（p.119）。

アクセスポイントの確認内容

- **アクセスポイントの電源は入っていますか？**

➡ アクセスポイントの電源を入れてください。

- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**

➡ 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**情報表示**］画面（p.135）で確認できます。

63： 無線 LAN の認証に失敗しました

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証方式を設定していますか？**

➡ カメラで設定できる認証方式は、［**オープン**］、［**共有キー**］、［**WPA/WPA2-PSK**］です（p.109）。

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証用のパスワードを設定していますか？**

➡ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用のパスワードをカメラに設定してください（p.120）。

- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**

➡ 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**情報表示**］画面（p.135）で確認できます。

64： 無線 LAN 端末に接続できません

- **カメラとアクセスポイントで、同じ暗号化方式を設定していますか？**

➡ カメラで設定できる暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです（p.109）。

- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**

➡ 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**情報表示**］画面（p.135）で確認できます。

65： 無線 LAN の接続が切れました

- **アクセスポイントのアンテナとカメラの間に、見通しをさえぎる障害物はありませんか？**

➡ アクセスポイントのアンテナを、カメラからよく見える場所に移動させてください（p.153）。

- **何らかの理由で、Wi-Fi接続が切れ、再接続できない状態になっています。**

➡ アクセスポイントにほかの機器からのアクセスが集中している場合や、電子レンジなどが近くで使用されている場合（IEEE 802.11b/g/n（2.4GHz帯））、雨天や高湿度などの影響が考えられます（p.153）。

66： 無線 LAN のパスワードが違います

- **カメラとアクセスポイントで、同じ認証用のパスワードを設定していますか？**

➡ 大文字、小文字の使い分けも確認して、正しい認証用のパスワードをカメラに設定してください（p.120）。

67： 無線 LAN の暗号方式が違います

- **カメラとアクセスポイントで、同じ暗号化方式を設定していますか？**

➡ カメラで設定できる暗号化方式は、WEP、TKIP、AESです（p.109）。

- **MACアドレスでフィルタリングしている場合、使用しているカメラのMACアドレスをアクセスポイントに登録していますか？**

➡ 使用しているカメラの MAC アドレスをアクセスポイントに登録してください。MACアドレスは［**情報表示**］画面（p.135）で確認できます。

68： 無線 LAN 端末に接続できませんでした。始めからやり直してください。

- **アクセスポイントのWPS（Wi-Fi Protected Setup）ボタンは、アクセスポイントで指示されている時間押し続けましたか？**

➡ WPSボタンをアクセスポイントの使用説明書で指示されている時間押し続けてください。

- **アクセスポイントのすぐ近くで接続操作をしていますか？**

➡ 両方の機器にすぐ手が届く距離で接続操作を行ってください。

69： 複数の無線 LAN 端末を検出したため、接続できませんでした。始めからやり直してください。

- **ほかのアクセスポイントがWPS（Wi-Fi Protected Setup）のPBC方式（プッシュボタン接続方式）で接続操作を行っています。**

➡ しばらく待ってから接続操作を行うか、PIN 方式（ピンコード接続方式）で接続操作を行ってください（p.114）。

91： その他のエラー

- **エラー 11～69以外の異常が発生しました。**

➡ カメラの電源スイッチを入れ直してください。

101： 接続に失敗しました

- **Wi-Fi接続するカメラ側でもカメラ間の接続操作を行っていますか？**

➡ Wi-Fi接続するカメラ側でもカメラ間の接続操作を行ってください。

➡ 接続設定を登録したカメラ同士でも、Wi-Fi接続を終了したあと再接続するときには、両方のカメラで再接続の操作を行ってください。

- **複数のカメラがWi-Fi接続しようとしていませんか？**

➡ 一度にWi-Fi接続できるカメラは1台だけです。近くで接続操作を行っているカメラがないか確認し、再度接続操作を行ってください。

102： 送信に失敗しました

- **受信側カメラのカード残量が不足していませんか？**

➡ 受信側カメラのカードを確認し、カードを交換するか、十分な容量を確保してから再度送信してください。

- **受信側カメラのカードがロックされていませんか？**

➡ 受信側カメラのカードを確認し、ロックを解除してから再度送信してください。

- **受信側カメラのフォルダー番号が999で、画像番号が9999になっていませんか？**

➡ フォルダーやファイル名を自動生成できません。受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

- **カードは正常に動作していますか？**

➡ 受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

- **受信側のカメラは、MP4形式の動画再生に対応していますか？**

➡ 受信側のカメラがMP4形式の動画再生に対応していないときは、MP4形式の動画を送信できません。

103： 受信に失敗しました

- **受信側カメラはデータを受信できる状態ですか？**

➡ 受信側カメラのバッテリーや通信状態を確認し、再度送信してください。

104： 受信に失敗しました。カードがいっぱいです

- **受信側カメラのカード残量が不足していませんか？**

➡ 受信側カメラのカードを確認し、カードを交換するか、十分な容量を確保してから再度送信してください。

105： 受信に失敗しました。カードのスイッチが書き込み禁止位置になっています

● **受信側カメラのカードがロックされていませんか？**
➡ 受信側カメラのカードを確認し、ロックを解除してから再度送信してください。

106： 受信に失敗しました。フォルダと画像番号がいっぱいです

● **受信側カメラのフォルダー番号が999で、画像番号が9999になっていませんか？**
➡ フォルダーやファイル名を自動生成できません。受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

107： 受信に失敗しました。カードにアクセスできません

● **カードは正常に動作していますか？**
➡ 受信側カメラのカードを交換してから、再度送信してください。

108： 接続が切断されました

● **接続先のカメラが接続を終了していませんか？**
➡ 通信状態を確認し、カメラ間のWi-Fi接続をやり直してください。

109： エラーが発生しました

● **カメラ間の接続中に、エラー 101～108以外の異常が発生しました。**
➡ カメラ間のWi-Fi接続をやり直してください。

121： サーバーの空き容量が不足しています

● **送信先Webサーバーの空き容量が不足しています。**
➡ Webサーバー内の不要な画像を削除し、Webサーバーの空き容量を確認してから再度送信してください。

122： パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで Web サービスの設定をし直してください

● **Webサービスの設定に失敗した可能性があります。**

➡ カメラとパソコンをWi-Fiまたは別売のインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定（p.17）をやり直してください。

123： Web サービスにログインできません。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

● **カメラの登録情報やカメラに登録したWebサービスが、CANON iMAGE GATEWAY上で削除されていませんか？**

➡ カメラとパソコンをWi-Fiまたは別売のインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定（p.17）をやり直してください。

124： SSL 証明書が無効です。パソコンと接続し、EOS 用ソフトウェアで設定し直してください

● **ルート証明書が期限切れであるか、ルート証明書が不正です。**

➡ カメラとパソコンをWi-Fiまたは別売のインターフェースケーブルで接続し、EOS UtilityでWebサービスの設定（p.17）をやり直してください。

➡ カメラの時刻設定が、実際の時刻から大きくずれているとこのエラーが表示されることがあります。カメラの時刻が正しく設定されているか確認してください。

125： ネットワークの設定を確認してください

● **ネットワークが接続されていますか？**

➡ ネットワークの接続状態を確認してください。

126： サーバーと接続できませんでした

● **CANON iMAGE GATEWAYがメンテナンス中か、一時的に負荷が集中しています。**

➡ しばらくしてからWebサービスの接続をやり直してください。

127： エラーが発生しました

- **Webサービスの接続中に、エラー 121～126以外の異常が発生しました。**

➡ WebサービスのWi-Fi接続をやり直してください。

141： プリンターは処理中です。もう一度接続してください

- **プリンターが印刷中ではありませんか？**

➡ 印刷が終わってからWi-Fi接続をやり直してください。

- **プリンターにほかのカメラがWi-Fi接続していませんか？**

➡ ほかのカメラのWi-Fi接続を終了してから、Wi-Fi接続をやり直してください。

142： プリンター情報の取得に失敗しました。もう一度接続してください

- **プリンターの電源は入っていますか？**

➡ プリンターの電源を入れてから、Wi-Fi接続をやり直してください。

故障かな？と思ったら

「カメラが故障したのかな？」と思ったら、下記の例を参考にしてカメラをチェックしてください。なお、チェックしても状態が改善しないときは、別紙の修理お問合せ専用窓口にご相談ください。

インターフェースケーブルで接続した機器が使えない

- Wi-Fi接続中は、カメラとコネクトステーション、パソコンなどを、インターフェースケーブルで接続して使用することはできません。Wi-Fi接続を終了してからインターフェースケーブルで接続してください。

［無線通信の設定］が選択できない

- インターフェースケーブルでカメラとコネクトステーション、パソコンなどを接続しているときは、［**1：無線通信の設定**］を選択できません。インターフェースケーブルを取り外してから設定してください。

撮影や再生などの操作ができない

- Wi-Fi接続中は、撮影や再生などの操作ができないことがあります。Wi-Fi接続を終了してから操作を行ってください。

スマートフォンに再接続できない

- 同じカメラとスマートフォンの組み合わせでも、設定を変更したり、異なる設定を選んでいるときは、同じSSIDを選んでも再接続できなくなることがあります。そのときは、スマートフォンのWi-Fi設定で、カメラとの接続設定を削除してから、接続設定をやり直してください。
- 接続設定をやり直すときに、Camera Connectを起動したままにしていると、接続できないことがあります。そのときは、Camera Connectを再起動してください。

スマートフォンとペアリングできない

- 一度ペアリングしたスマートフォンと再びペアリングするときに、スマートフォン側に前回ペアリングしたときのカメラの登録が残っていると、ペアリングすることができません。そのときは、スマートフォンのBluetooth設定で残っているカメラの登録を解除してから、ペアリングをやり直してください（p.21）。

無線通信機能での注意事項

無線通信機能使用時に「通信速度が遅くなる」、「接続が途切れる」などの現象が起きたときは、下記の例を参考にして対応してみてください。

カメラとスマートフォンとの距離について

カメラとスマートフォンが離れすぎていると、Bluetooth接続は可能でもWi-Fi接続ができないことがあります。その場合は、カメラとスマートフォンを近づけてWi-Fi接続を行ってください。

アクセスポイントのアンテナの設置場所について

- 室内で使用する場合、カメラを使用している部屋に設置してください。
- カメラとの間に、人や遮蔽物が入らない場所に設置してください。

近くにある電子機器について

下記の電子機器の影響でWi-Fiの通信速度が遅くなるときは、電子機器の使用をやめるか、機器から離れた場所で通信を行ってください。

- カメラのIEEE 802.11b/g/nは、2.4GHz帯の電波を使用してWi-Fiの通信を行っています。そのため、同じ周波数帯を使用するBluetooth機器や電子レンジ、コードレス電話機、マイク、スマートフォン、他のカメラなどを使うとWi-Fiの通信速度が遅くなります。

カメラを複数使うときの注意

- 1つのアクセスポイントに複数のカメラをWi-Fi接続するときは、カメラのIPアドレスが重複しないよう注意してください。
- 1つのアクセスポイントに複数のカメラをWi-Fi接続すると、通信速度が遅くなります。
- IEEE 802.11b/g/n（2.4GHz帯）のアクセスポイントが複数あるときは、電波干渉を少なくするために、Wi-Fiのチャンネルを、「1/6/11」、「2/7」、「3/8」というように4チャンネル分、間を開けてください。

Eye-Fi カードの使用について

- ［**Wi-Fi**］を［**使う**］に設定しているときは、Eye-Fi カードでの画像転送はできません。

セキュリティーについて

セキュリティーに関する設定が適切に行われていないときは、次のような問題が発生する恐れがありますので注意してください。

- 通信の傍受
  悪意ある第三者によってWi-Fiの電波を傍受され、通信内容を盗み見られる恐れがあります。
- ネットワークへの不正アクセス
  悪意ある第三者によって、お使いのネットワークに不正に侵入され、情報の盗難・改ざん・破壊をされるといった被害に遭う恐れがあります。また、別の人物を装ってネットワークに不正な情報を流す「なりすまし」通信がされたり、「踏み台」と呼ばれる別の不正アクセスへの中継地点にされたりする恐れもあります。

こうした問題が発生する可能性を少なくするため、ネットワークのセキュリティーを確保するための仕組みや機能を使用することをおすすめします。

ネットワークの設定を確認する

● **Windowsの場合**

Windowsの［**コマンドプロンプト**］を開き、ipconfig/allと入力して〈**Enter**〉キーを押します。

パソコンに割り当てられているIPアドレスのほかに、サブネットマスク、ゲートウェイ、DNSサーバーの情報が表示されます。

● **Mac OSの場合**

Mac OS Xの［**ターミナル**］を開き、ifconfig -aと入力して〈**Return**〉キーを押します。［**en0**］項目［**inet**］の ***.***.***.*** がパソコンに割り当てられているIPアドレスです。

*［**ターミナル**］については、Mac OS Xのヘルプを参照してください。

なお、161ページでカメラに割り当てるIPアドレスを設定するときは、パソコンやほかのネットワーク接続機器とIPアドレスが重複しないよう、一番右側の数字を変えて設定します。

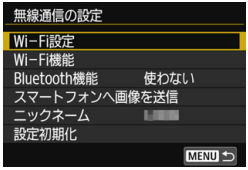
例）192.168.1.10

14

資料

[無線通信の設定] 画面について

［**無線通信の設定**］画面では、無線通信機能の設定を変更できます。
〈MENU〉ボタンを押して、［1］タブの［**無線通信の設定**］を選んで〈SET〉を押します。



［Wi-Fi設定］

- 次ページを参照してください。

［Wi-Fi機能］

以下のWi-Fi機能が選択できます。

- スマートフォンと通信
- カメラ間で画像を送受信
- EOS Utilityでリモート操作
- Wi-Fi対応プリンターで印刷
- Webサービスへ画像を送信

［Bluetooth機能］（p.21）

［**Bluetooth機能**］画面を表示して、Bluetooth機能の設定や確認ができます。

［スマートフォンへ画像を送信］（p.33）

スマートフォンと接続中に、カメラ内の画像をスマートフォンへ送信するときに使用します。

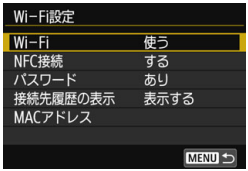
［ニックネーム］（p.13）

ニックネームを仮想キーボード（p.160）で変更できます。

［設定初期化］（p.134）

無線通信の設定をすべて削除して初期化を行います。

[Wi-Fi設定] 画面について



[Wi-Fi]

- 無線通信機能の［**使う**］／［**使わない**］が設定できます。
- 飛行機内や病院内などで、電子機器や無線機器の使用が禁止されているときは、［**使わない**］に設定してください。

[NFC接続] (p.47)

NFC接続を［**する**］／［**しない**］が設定できます。

[パスワード]

［**なし**］に設定すると、Wi-Fi接続時のパスワードの入力を省略することができます(アクセスポイントとのWi-Fi接続時は除く)。

[接続先履歴の表示]

Wi-Fi接続した機器の履歴を［**表示する**］／［**表示しない**］が設定できます。

[MACアドレス]

カメラのMACアドレスの確認ができます。

仮想キーボードの操作方法について

●入力エリアの切り換え
〈Q〉ボタンを押すと、上下の入力エリアが交互に切り換わります。

●カーソルの移動
上側のエリアで〈◄〉〈►〉を押すと、カーソルが移動します。

●文字の入力
下側のエリアで〈▲〉〈▼〉または〈◄〉〈►〉を押して文字を選び、〈(SET)〉を押して文字を入力します。
画面右上の「*/*」で、入力した文字数と入力できる文字数を確認することができます。

●入力モードの切り換え*
下側のエリアの一番右下の［**Aa=1@**］を選びます。〈(SET)〉を押すたびに、小文字→数字/記号1→数字/記号2→大文字に切り換わります。
* ［**タッチ操作：しない**］設定時は、1画面ですべての文字入力ができます。

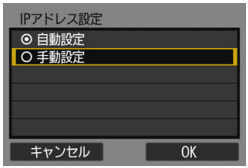
●文字の削除
〈🗑〉ボタンを押すと1文字消去されます。

●入力の終了
〈MENU〉ボタンを押すと、入力を確定して終了します。確認画面が表示されたときは、［OK］を選んで終了します。

●入力のキャンセル
〈INFO〉ボタンを押すと、入力をキャンセルして終了します。確認画面が表示されたときは、［OK］を選んで終了します。

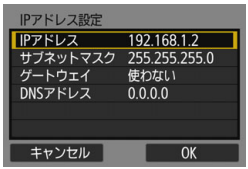
IPアドレスを手動で設定する場合

IPアドレス設定を手動で行います。なお、表示される項目はWi-Fi機能によって異なります。



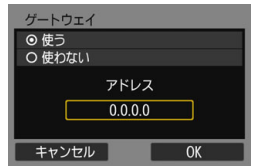
1 [手動設定] を選ぶ

- [OK] を選んで〈(SET)〉を押すと、次の画面に進みます。



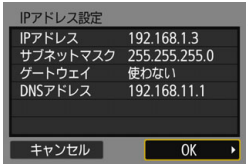
2 設定する項目を選ぶ

- 項目を選んで〈(SET)〉を押すと、数値の入力画面が表示されます。
- ゲートウェイを使う場合は、[**使う**] を選んでから [**アドレス**] を選び、〈(SET)〉を押します。



3 数値を入力する

- 〈☆〉を回して上側の入力場所を選び、〈◎〉を回して入力する数値を選びます。〈(SET)〉を押すと選んだ数値が入力されます。
- 〈MENU〉ボタンを押すと、入力を確定して手順2の画面に戻ります。



4 [OK] を選ぶ

- 必要な項目の設定が完了したら [OK] を選んで〈(SET)〉を押します。
- ➡ Wi-Fi 機能に応じた設定画面が表示されます（p.122）。
- 設定する内容が分からない場合は、『ネットワークの設定を確認する』（p.156）を参照するか、ネットワーク管理者、またはネットワークに詳しい方に問い合わせてください。

無線通信機能の接続状態について

カメラの液晶モニターと表示パネルで、無線通信機能の接続状態を確認することができます。

液晶モニター　　表示パネル

クイック設定画面　　再生時の情報表示画面

通信状態		液晶モニター		表示パネル
		Wi-Fi機能	電波強度	Wi-Fi機能
未接続	Wi-Fi：使わない	OFF	消灯	Wi-Fi OFF
	Wi-Fi：使う	OFF		
接続開始		（点滅）		Wi-Fi ON（点滅）
接続中				Wi-Fi ON
送信中		（↔）		Wi-Fi ON
接続エラー		（点滅）		Wi-Fi ON（点滅）

* 画像の送信画面でも が表示されます。
* ［**カメラアクセスポイントモード**］で接続しているときは、 は表示されません。
* ライブビュー時の表示画面については、カメラ使用説明書を参照してください。

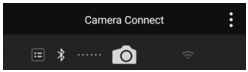
Bluetooth機能の表示

Bluetooth機能	接続状態	液晶モニター	表示パネル
[使わない] 以外	Bluetooth接続中	✱	✱
	Bluetooth未接続	✱	✱
[使わない]	Bluetooth未接続	非表示	非表示

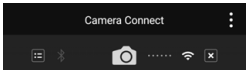
* Wi-Fi接続中はBluetooth未接続になります。

Camera Connectの表示

Bluetooth接続中



Wi-Fi接続中



主な仕様

■ Wi-Fi

準拠規格 ..... IEEE 802.11b/g/n

伝送方式 ..... DS-SS変調方式（IEEE 802.11b）
OFDM変調方式（IEEE 802.11g/n）

通信距離 約15m
* スマートフォンと通信時
* 送受信アンテナ間に障害物、遮蔽物がなく、他の機器との電波干渉がない場合

送信周波数（中心周波数）

周波数	チャンネル
2412～2462MHz	1～11ch

接続方法 ..... カメラアクセスポイントモード、インフラストラクチャー *
* Wi-Fi Protected Setup対応

セキュリティー ..... 認証方式：オープン、共有キー、WPA/WPA2-PSK
暗号化：WEP、TKIP、AES

スマートフォンと通信 ..... スマートフォンで画像の閲覧／操作／受信
スマートフォンでカメラをリモートコントロール
スマートフォンへ画像送信

カメラ間で画像を送受信 ..... 1枚送信、画像選択送信、リサイズ送信

コネクトステーションと接続 ..... コネクトステーションへ画像を送信して保存

EOS Utilityでリモート操作 ..... EOS Utilityのリモートコントロール機能および画像閲覧機能を無線で実現

Wi-Fi対応プリンターで印刷 ..... Wi-Fi対応プリンターへ画像を送信

Webサービスへ画像を送信 ..... 登録したWebサービスへカメラ内の画像やリンク先を送信

■ NFC

準拠規格 ..... NFC Forum Type3/4 Tag準拠（ダイナミック）

■ Bluetooth

準拠規格 ..... Bluetooth Specification Version 4.1準拠（Bluetooth low energy technology）

伝送方式 ..... GFSK変調方式

● 記載データはすべて当社試験基準によります。

無線通信機能について

■ 無線通信機能が使える国や地域について

無線通信機能の使用は、国や地域ごとの法令等により規制されていることがあるため、違反すると罰せられることがあります。そのため、無線通信機能が使用できる国や地域については、キヤノンのWebサイトで確認してください。

なお、それ以外の国や地域で無線通信機能を使用した際のトラブル等については、弊社は一切責任を負いかねます。

■ モデルナンバー

EOS 9000D：DS126651

（無線モジュールモデル：ES200, Bluetoothモジュールモデル：WM500）

- 次の事項を行うと、法律で罰せられることがあります。「本製品を分解、改造すること」、「本製品上の証明ラベルをはがすこと」。
- 医療用の装置や、電子機器の近くで本製品を使用しないでください。医療用の装置や、電子機器の動作に影響を及ぼす恐れがあります。
- EOS 9000Dには、電波法に基づく認証を受けた無線装置が内蔵されており、証明ラベルは無線設備に添付されています。

■ 電波干渉に関するご注意

この機器の使用周波数帯では、電子レンジなどの産業・科学・医療用機器のほか、工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局（免許を要する無線局）、および特定小電力無線局（免許を要しない無線局）並びにアマチュア無線局（免許を要する無線局）が運用されています。

① この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局、および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認して下さい。

② 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するか、または電波の発射を停止した上、お客様相談センターにご連絡いただき、混信回避のための処置等（例えば、パーティションの設置など）についてご相談下さい。

③ その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局、あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、お客様相談センターへお問い合わせ下さい。

- 本製品は、他の電波を発する機器から、電波干渉を受ける場合があります。これらの機器からできるだけ遠く離すか、ご利用時間を分けるなどして、電波干渉を避けて使用してください。

この表示は、2.4GHz帯を使用している無線機器であることを意味します。

商標について

- Microsoft、Windowsは、Microsoft Corporationの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Macintosh、Mac OSは、米国およびその他の国で登録されているApple Inc.の商標です。
- Wi-Fi CERTIFIEDロゴおよびWi-Fi Protected SetupマークはWi-Fi Allianceの商標です。
- カメラの設定画面と本書内で使用されている「WPS」は、Wi-Fi Protected Setupを意味しています。
- UPnPは、UPnP Implementers Corporationの商標です。
- Bluetooth®のワードマークおよびロゴは、Bluetooth SIG, Inc.が所有する登録商標であり、キヤノン株式会社はこれらのマークをライセンスに基づいて使用しています。その他の商標およびトレードネームは、それぞれの所有者に帰属します。
- N-Markは米国およびその他の国におけるNFC Forum, Inc.の商標または登録商標です。
- おサイフケータイは株式会社NTTドコモの登録商標です。
- その他の社名、商品名などは、各社の商標または登録商標です。

索　引

英数字

Android 15
Bluetooth 19, 20, 163
　アドレス 31
　接続 21
Camera Connect 15, 28, 164
CANON iMAGE GATEWAY 16
EOS Utility 17, 77
Eye-Fiカード 14
iOS 15
IPアドレス 112, 116, 121
　手動設定 161
MACアドレス 109, 135
NFC 47, 48, 50, 74
　画像を送信 53
PictBridge 83
SSID 26, 57, 78, 84, 118
Webサービスへ画像を送信 95
Wi-Fi設定 12, 159
Wi-Fi対応プリンターで印刷 83
Wi-Fiボタン 55, 56
WPS
(Wi-Fi Protected Setup) 109
　PBC方式 110
　PIN方式 114

あ

アクセスポイント 109
　暗号化 109
印刷 86
印刷指定 87
印刷の設定
　イメージオプティマイズ 91
　印刷枚数 92
　トリミング 93
　日付／画像番号 92
　用紙設定 89
インターフェースケーブル 14
選んで送信 36, 65, 98

か

カード内全画像送信 40, 69, 102
画像閲覧 28
画像サイズ縮小 37, 66, 99
画像を送信 33, 53, 64, 97
カメラアクセスポイントモード 123
カメラ間で画像を送受信 61
キーボード 160
キヤノンイメージゲートウェイ 16
クイック設定 34
検索条件が設定された
画像を送信 41, 70, 104

公開画像の設定.....44
コネクトステーション.....73
この画像を印刷.....86
この画像を送信..... 35, 64, 97

さ

再接続.....126, 128
情報表示画面 135
ステルス機能 109
スマートフォンと通信..... 19, 47, 55
スマートフォンへ画像を送信 33, 53
接続先の機器の編集..... 43, 132
接続先履歴 159
接続情報の消去.....133

た

電波強度 163
トラブルシューティング.....137

な

ニックネーム 13, 133, 158
認証方式 109
ネットワークの設定.....156
ネットワーク変更..... 111, 115, 119
ネットワーク名 →SSID

は

パスワード.....26, 57, 78, 84, 120, 159
範囲指定で送信 38, 67, 100
ピクトブリッジ 83
ピンコード接続方式 114
プッシュボタン接続方式.....110
プリンター.....83
ペアリング.....22, 31, 32

ま

無線通信の設定の初期化.....134
無線通信の注意事項 153

ら

リモート操作.....28, 82

わ

ワイファイ プロテクテッド
セットアップ.....109

Canon

キヤノン株式会社
キヤノンマーケティングジャパン株式会社
〒 108-8011 東京都港区港南 2-16-6

製品情報や取り扱い方法に関するご相談窓口

製品に関する情報や、よくあるお問い合わせなどのサポート情報を掲載しています。
インターネットをご利用の方は、お気軽にお立ち寄りください。

EOSホームページ：canon.jp/eos
EOS・サポートナビ：canon.jp/eos-navi

電話でのお問い合わせは、以下へお願いします。

お客様相談センター（全国共通番号）
050-555-90002

受付時間：9：00 ～ 18：00
（1月 1 日～ 1 月 3 日は休ませていただきます）

※ おかけ間違いのないようにご注意ください。
※ 上記番号をご利用いただけない方は、043-211-9556 をご利用ください。
※ IP 電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによりつながらない場合があります。
※ 受付時間は予告なく変更する場合があります。あらかじめご了承ください。

修理受付窓口

別紙の修理お問合せ専用窓口にお問い合わせください。

CPW-J500-000
© CANON INC. 2016